令和３年度 木下保育園建設事業
外構工事

株式会社 城取建築設計事務所

令和３年度　木下保育園建設事業　外構工事　　工　事　仕　様　書

建築工事仕様書

1．共通仕様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成３１年版）による。（以下「標準仕様書」という。）

2．特記仕様
（1）項目は、番号に○印のついたものを適用する。
（2）特記事項は、◇印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、◎印の付いたものを適用する。
○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記事項に記載の（　　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）東海地震に係る地震防災対策強化地域内における工事にあっては「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が発せられた場合、工事受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるとともに、工事中断の措置をとること。又この事実が発生した場合は、契約書第２６条（臨機の措置）によって処理されたものとする。
（5）G 印は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）の特定調達品目を示す。

章	項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	○適用基準等	○建築工事標準詳細図　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（平成３１年版） ○工事写真の撮り方（改訂第二版）建築編　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・建築解体工事共通仕様書･同解説　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（平成２４年版）
	○届出手続等	○適用する　(1.1.3)
	・電気保安技術者	・適用する　(1.3.3)
	○発生材の処理等	本工事は「建設副産物情報交換システム」を活用する。 総合施工計画作成時、工事完了時及び登録情報に変更が生じた場合、速やかに当該システムにデータ入力を行う。また、同システムにより、工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を、工事完了時に同計画書の実績報告書（書式は同一）を作成し、監督員に提出する。 ・特定建設資材の分別解体及び再資源化等　(1.3.11) 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係わる資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日 法律第104号）以下「建設リサイクル法」という。）施行令又は都道府県が条例で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督職員と協議するものとする。 また、分別解体・再資源化等の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面にて監督職員に報告する。

分別解体の方法

工　程	作 業 内 容	分別解体等の方法	
		手作業	手作業、機械作業併用（範囲）
・新築工事 ・増築工事	・造成等の工事	・	・（※図示　・　　）
	・基礎の工事	・	・（※図示　・　　）
	・基礎ぐいの工事	・	・（※図示　・　　）
	・上部構造部分の工事	・	・（※図示　・　　）
	・外装の工事	・	・（※図示　・　　）
	・屋根の工事	・	・（※図示　・　　）
	・建築設備工事	・	・（※図示　・　　）
	・内装等の工事	・	・（※図示　・　　）
	・その他（　　）	・	・（※図示　・　　）

特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設の名称	所　在　地
○コンクリート	○監督職員との協議による	
・コンクリート塊及び鉄から成る建設資材	・監督職員との協議による	
・木材	・監督職員との協議による	

章	項　目	特　記　事　項
	・環境への配慮	化学物質を放散させる建築材料等　(1.4.1) 本工事の建築内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所用の品質及び性能を有すると共に、次の1）から5）を満たすものとする。 1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他木質建材、ユリア樹脂板、仕上塗材及び壁紙はホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 2）保温材、緩衝材、断熱材は、ホルムアルデヒド及はスチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 3）接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑材使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 4）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 5）1）、3）及び4）の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台その他什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」は、次の通りにする。

ホルムアルデヒド放散量	
規制対象外	① JIS 及び JAS のＦ☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③次の表示のある JAS 適合品 a．非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b．接着剤等不使用 c．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d．ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 f．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
第三種	① JIS 及び JAS のＦ☆☆☆品 ②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③旧 JIS Ｅ。品 ④旧 JAS Ｅ。。品

章	項　目	特　記　事　項
	○材料の品質等	(1.4.2) ※本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS 又は JAS マーク表示のない材料及びその製造者等は、次の1）から6）の事項を満たすものとする。 1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3）安定的な供給が可能であること。 4）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6）販売、保守等の営業体制が整えられていること。 なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料、又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員に承諾を受けた場合はこの限りではない。 また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品または同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受けること。 ※製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、グリーン購入法の基本方針の判断の基準に従い、あらかじめ、「木材・木材製品ほか法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（林野庁平成18年2月15日）に準拠した証明書を、監督職員に提出する。
	○特殊な材料の工法	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。
	○技能士	(1.5.2)

工事種目	技能検定職種	技能検定作業
仮設工事	とび	・とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	○鉄筋組立作業
コンクリート工事	型枠施工	○型枠工事作業
	コンクリート圧送施工	○コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	鉄工	・構造物鉄工作業
	とび	・とび作業
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ､ALCﾊﾟﾈﾙ	ブロック建築	・コンクリートブロック工事作業
押出成形セメント板工事	エーエルシーパネル施工	・エーエルシーパネル工事作業
防水工事	防水施工	・ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業　・ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系塗膜防水工事作業 ・ｱｸﾘﾙｺﾞﾑ系塗膜防水工事作業　・合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事作業 ・塩化ﾋﾞﾆﾙ系ｼｰﾄ防水工事作業　・ｾﾒﾝﾄ系防水工事作業 ・ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業　・改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄｰﾄｰﾁ工法防水工事作業 ・FRP防水工事作業
石工事	石材施工	・石張り作業
タイル工事	タイル張り	・タイル張り作業
木工事	建築大工	・大工工事作業　・とび作業
屋根及びとい工事	建築板金	・内外装板金作業
	スレート施工	・スレート工事作業
金属工事	内外装仕上施工	・鋼製下地工事作業
	建築大工	・内外装板金作業
左官工事	左官	○左官作業
建具工事	サッシ施工	・ビル用サッシ施工作業 ・木造用サッシ施工作業
	ガラス施工	・ガラス工事作業
	木製建具施工	・木製建具施工作業
	自動ドア施工	・自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	カーテンウォール施工	・金属製カーテンウォール工事作業
塗装工事	塗装	・建築塗装作業
内装工事	内装仕上施工	・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上げ工事作業　・ｶｰﾍﾟｯﾄ系床仕上作業 ・ボード仕上工事作業　・畳作成作業
	表装	・壁紙作業
排水工事	配管	・建築作業配管
舗装工事	路面表示施工	○容融ﾍﾞｲﾝﾄﾏｰｶｰ工事作業　・加熱ﾍﾞｲﾝﾄﾏｰｶｰ工事作業
植栽工事	造園	○造園工事作業

章	項　目	特　記　事　項
	○完成時の提出図書	(1.7) ○完成時　ＣＡＤデータ　提出部数：１部 Ａ３複写図（製本）提出部数：３部 Ａ１複写図（製本）提出部数：３部 ○施工計画書　Ａ４ファイル綴じ　提出部数：１部 データ　提出部数：０部 ・保全に関する資料（「建築物等の利用に関する説明書」を除く）　提出部数：１部 データ　提出部数：１部 ・施工図　ＣＡＤデータ　提出部数：１部 Ａ１版原図　提出部数：１部
	○設計ＧＬ	○図示　・監督員の指示による　・
	○完成写真	次のものを監督職員に提出する。ただし、原板は撮影業者の保管とする。

分類、規格	撮影箇所数		提出部数	原板の大きさ(mm)
・モノクローム	※キャビネ版	外部（　）内部（　）	※２　・	※100×125以上
	・			・
○カラー	※キャビネ版	外部（10）内部（	※２　・６ ※５　・３	※100×125以上 ・
	・			
・カラー四切木製パネル		外部（　）内部（　）	※２　・	
・カラー半切木製パネル		外部（　）内部（　）	※２　・	
○電子データ		外部（　）内部（　） ○監督職員との協議による	※２　・	※200万画素以上 ※300dpi以上

撮影業者は建築完成写真の撮影実績のある者で、監督職員が承諾する撮影業者とする。
電子データは、RGB（フルカラー）、JPEG形式最高画質とし、CD-Rにて提出する。

章	項　目	特　記　事　項
2 仮設工事	・足場その他	(2.2.4) 足場を設ける場合、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成22年度版 2.2.4(b)によるほか、設置においては、「手すり先行工法による足場組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は、(3)手すり先行専用足場方式により行うこと
	・監督員事務所	※設ける　・規模及び仕上の程度、並びに設置に関する備品等の種類及び数量は現場説明書による　(2.3.1) ・図示　・２号(20㎡程度)　・仮設計画図による(工事用事務所に打合せ室併設) ・設けない
	○工事用水	構内既存の施設　○利用できる（※有償・無償）　※利用できない
	○工事用電力	構内既存の施設　○利用できる（※有償・無償）　※利用できない

章	項　目	特　記　事　項
3 土工・地業・コンクリート工事		土工事
	○埋戻し及び盛土	種別　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　・建設汚泥から再生した処理土　G (3.1.6)（表3.2.3） Ｃ種の場合（建設発生土受入量（　　m³）　発生場所： Ｄ種の場合は「セメント及びセメント固化剤をした改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)により、六価クロム溶出試験を行う。
	○建設発生土の処理	※構外搬出適切処理　(3.2.5) 構外に搬出し、関係法令に従い適切に処理する なお、処理にあたっては、「建設発生土情報交換システム」を活用する。 建設発生土の搬出 受入場所：伊那市美篶上川手（11.5km） 仮置き等： 受入条件　・土質試験 ・敷鉄板 ・交通整理員 搬出調書を監督職員に提出する。 ・構内指定場所に敷き均し ・構内指定場所にたい積
	○砂利材料	材　料　(4.6.2) ○再生クラッシャーラン G　○切込砂利及び切込砕石 砂利厚さ　(4.6.3) ・60mm　○図示による 適用箇所 ・基礎梁下、基礎スラブ下、土に接するスラブ下 ○図示による（　　）
	○捨コンクリート地業	捨コンクリート厚さ　(4.6.4) ・50mm　○図示による 施工範囲　(3.3.6) ・基礎梁下、基礎スラブ下、土に接するスラブ下 ○図示による（　　）
		設計基準強度　(3.3.6) ○18N／mm²　・ スランプ　(3.3.6) ○15cm　・18cm　・
		鉄筋工事
	○鉄　筋	鉄筋の種類　(5.2.1)

種類の記号		備　考
○ＳＤ２９５Ａ	※Ｄ１６以下　・	
・ＳＤ３４５	※Ｄ１９以上　・　構造図による	
・		
・		

○鉄筋の継手	継手方法等　(6.2.1)(6.2.2)	
部　位	継手方法	呼び径(mm)
柱、梁の主筋	・ガス圧接　・機械式継手	※Ｄ１９以上　・
耐力壁の鉄筋	・重ね継ぎ手　・	
○その他の鉄筋（腰壁Ｅ　）	○重ね継ぎ手　・	※Ｄ１９未満　・

○鉄筋のかぶり厚さ	最小かぶり厚さ（目地底から算出を行う）　【5.3.5】 ○鉄筋コンクリート構造配筋標準図による ・図示による（　　） ・ 鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く)　【5.3.5】 ○鉄筋コンクリート構造配筋標準図による ・図示による（　　） ・ コンクリート工事
○コンクリートの使用骨材による種類及び強度	普通コンクリートの設計基準強度　(3.3.4)

設計基準強度(N/mm²)	スランプ	適　用　箇　所
・24	・18	・図示
○21	○15	○図示
・	・	・

○レディミクストコンクリートの類別	類　別　(3.3.4)(表3.3.5) ※Ⅰ類(JIS A 5308「レディーミクストコンクリート」に適合)　・Ⅱ類
○セメント	種　類　【6.3.2】【6.13.2】【表6.3.1】 ○普通ポルトランドセメント又は混合セメントのＡ種　使用部位（　図示　） 普通ポルトランセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、水和熱が７日目で352J／g以下かつ、28日目で402J／g以下のものとする。 ・高炉セメントＢ種 G　使用部位（　　） ・フライアッシュセメントＢ種 G　使用部位（　　） ・
○骨　材	アルカリシリカ反応性による区分　(6.3.1) ○Ａ　・Ｂ
○混和材料	○混和剤　(6.3.1) 混和剤の種類 ○標準仕様書6.3.2による。　・
○気乾単位容積質量	普通コンクリート　(6.2.3) ○2.3t／m³ 程度　・
○無筋コンクリート	コンクリートの種類　(6.14.1～6.14.3) ※ 普通コンクリート

設計基準強度 Fc (N/mm2)	スランプ (cm)	セメントの種類	適用箇所
※ 18 ○ 21	※ 15 又は18 ○ 8～12	○ 普通ポルトランドセメント 又は混合セメントのＡ種 ・ 高炉セメントＢ種 ・ フライアッシュセメントＢ種	

○コンクリートの仕上り	部材の位置及び断面寸法の許容差の標準値　【6.2.5】【表6.2.2】 ○標準仕様書 表6.2.2による。　・ 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ　(6.2.5)(6.6.6)(6.9.3)(表6.2.3)

種　別	適　用　箇　所
○Ａ種	擁壁
・Ｂ種	
・Ｃ種	

章	項　目	特　記　事　項
	○型　枠	せき板の材料　【6.8.3】 ○ 合板 塗装の有無　※無　○有　・オーバーレイ 材質　※複合合板　・針葉樹合板　・南洋材合板 厚さ　※12mm　・
4 排水工事	○排水管	【21.2.1】【表21.2.1】

材　種	管の種類	形状	呼び径	備考
・遠心力鉄筋コンクリート管	※外圧管 (1種)	・Ｂ形管 ・	・図示	
○硬質ポリ塩化ビニル管	○ＶＰ		○図示	
	・ＶＵ			
	・RS-VU G			

○グレーチング	【21.2.2】

種　類	形　式	用　途	適用荷重	ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾞｯﾁ 普通目	ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾞｯﾁ 細目	亜鉛めっき (付着量)	上面形状
・樹脂製	※受枠付 ・ボルト固定 ・図示	・溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・桝ふた用 ・Ｕ字溝用	・歩行用	・	・	・(　　)	※凹凸形 ・平形
			・Ｔ－２用	・	・	・(　　)	
			・Ｔ－６用	・	・	・(　　)	
			・Ｔ－14用	・	・	・(　　)	
			・Ｔ－20用	・	・	・(500g／㎡)	
○鋼製	※受枠付 ・ボルト固定 ○図示	○溝ふた(横断用) ・溝ふた(側溝用) ・桝ふた用 ・Ｕ字溝用	・歩行用	・	・	・(　　)	※凹凸形 ・平形
			・Ｔ－２用	・	・	・(　　)	
			○Ｔ－６用	・	・	・(　　)	
			○Ｔ－14用	・	・	・(　　)	
			・Ｔ－20用	・	・	・(500g／㎡)	

章	項　目	特　記　事　項
5 植栽工事	①樹木の植栽基盤整備	芝及び地被類　(23.2.2)(23.2.3)(表23.2.1)(表23.2.2)

適　用	有効土層の厚さ(cm)	工　法	整備範囲
◎行う　・行わない	◎20　・	※Ｂ種　○Ｄ種	※植栽範囲　○図示

	樹木　(23.2.2)(23.2.3)(表23.2.1)(表23.2.2)

樹木の樹高	有効土層の厚さ（cm）	工　法	整備範囲
・12以上	※100　・120　・150	※Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種	○芝張りの範囲 ただし、低木は植栽範囲 ・図示
・7以上～12未満	※ 80　・100		
○3以上～7未満	※ 60　・80		
○3未満	※ 50		

工法Ｄ種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高からを有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植え込み用土で盛土を行う。

②植込み用土	※現場発生土の良質土　○客 土（※畑土　・黒土）　(23.2.3)
3.土壌改良材	※適用する　(23.2.3)(23.2.4) 施工箇所　※植栽範囲　・図示 （土壌改良剤：東邦レオ㈱／ネニエッセンＴｙｐｅＡ同等以上）
④支柱材	◎杉、ひのき又はから松（皮はぎもの、間伐材）　※加圧式防腐処理　(23.3.3) ○真竹（良質な2年生以上）
⑤幹巻き用材料 ・薄種子蒔き	※幹巻き用テープ　・わら及びこも　(23.3.2)
6.芝張り	種類　※ひめこうらい芝　・野芝　(23.4.2) 工法　・目地張り　・べた張り　・播種
⑦枯補償等	新植樹木の枯補償の期間　※１年　・　(23.3.4) 移植樹木の枯損処理の期間　※１年　・　(23.3.6) 芝及び地被類の枯補償の期間　※１年　・　(23.4.7)(23.3.4)
6 舗装工事	1 路床安定処理	添加材料　※普通ポルトランドセメント　（２２．２．２）
	2 路床の試験	・路床土の支持力比試験（※乱した土　・乱さない土）　（２２．２．５） ・路床締固め度の試験
	③路盤材料	（２２．３．３）

舗装の種類	路　盤　材　料
透水性舗装	※クラッシャランＣ－４０又はクラッシャランスラグＣＳ－４０
上記以外	※再生クラッシャランＲＣ－４０ G　○図示 ・クラッシャランＣ－４０又はクラッシャランスラグＣＳ－４０

④アスファルト舗装	（２２．４．３） アスファルトの材料　※再生アスファルト Ｇ　・スレートアスファルト 再生アスファルトの原材料 Ｇ アスファルト・コンクリート塊から製造した骨材が含まれていること。 カラー舗装の着色骨材　※有色骨材（焼成）　・着色骨材（樹脂被覆） 加熱アスファルト混合物の種類　（２２．４．４）（表２２．４．６）

区分	地　域	アスファルト混合物
表層	※一般地域	※密粒度（１３）　・細粒度（１３）
	○寒冷地域	※密粒度（１３Ｆ）・細粒度（１３Ｆ）○図示

シールコート	※行わない　・行う　（２２．４．５）
アスファルト混合物等の抽出試験	※行わない　・行う　（２２．４．６）
・インターロッキングブロック舗装	（２２．８．３）

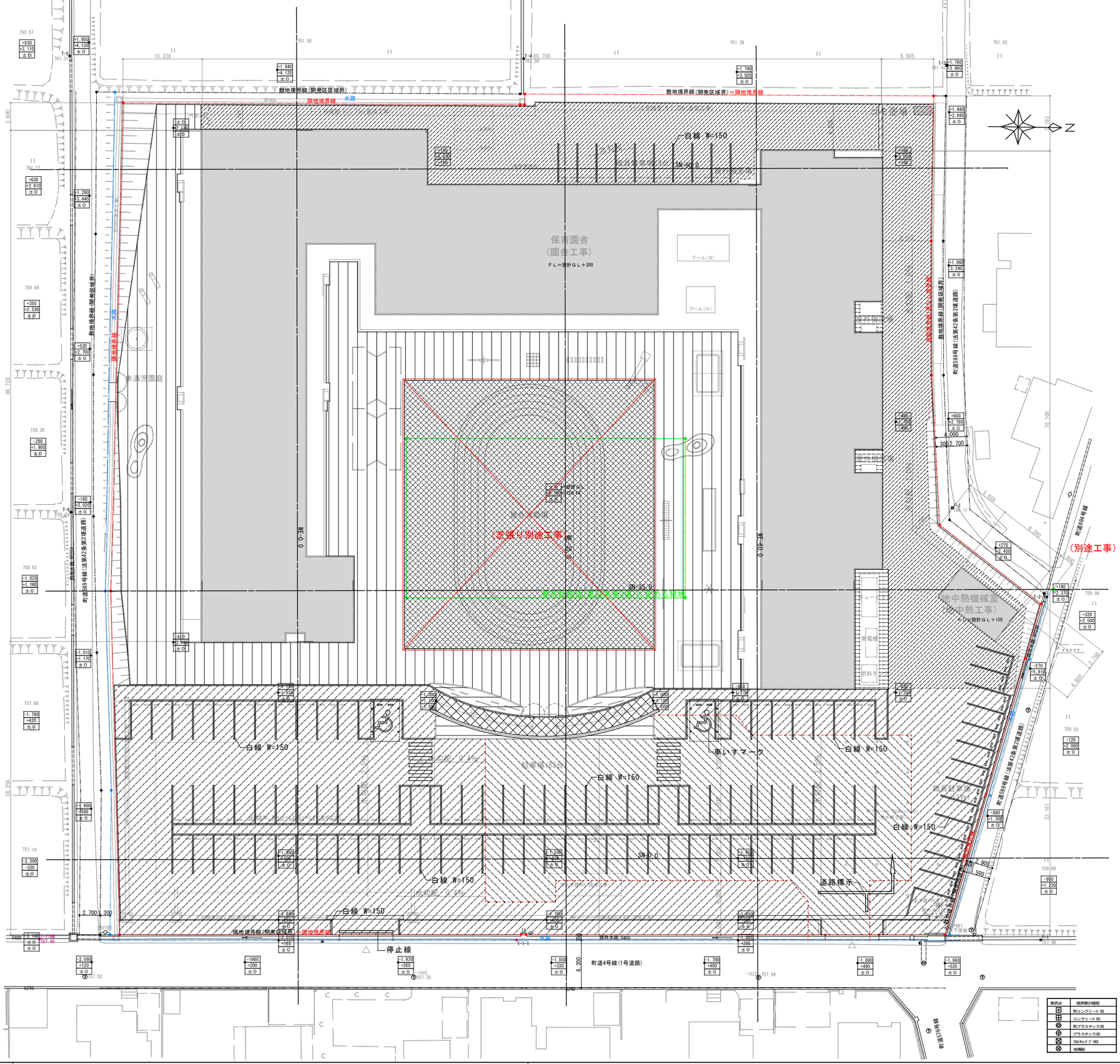
種　類	厚さ（mm）
※標準ブロック　・透水ブロック Ｇ	※６０（歩道部）・８０（車道部）
・植土ブロック	※８０　・１００

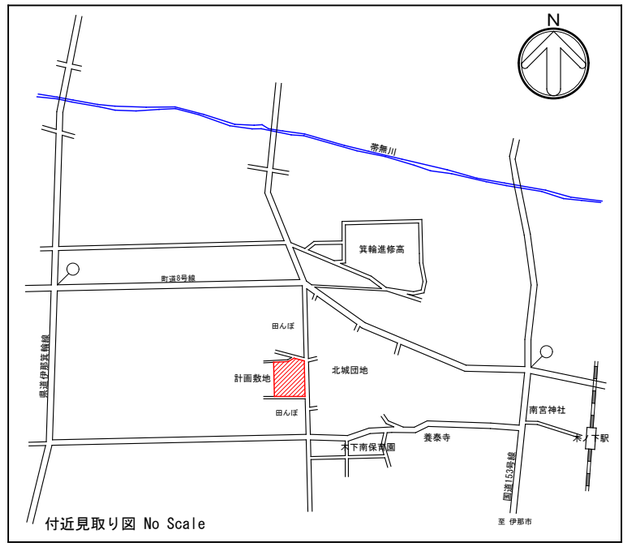
章	項　目	特　記　事　項
7 その他	○ 保険等	本建築引渡まで受注者は工事目的物、工事材料等について火災保険をかける。 工事期間中は受注者の責任において労災保険に加入し、その負担は受注者とする。
	○ その他	暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒 井　優
図面を作成した建築士

凡例　備考

工事名称	図面名称	SCALE	年 月 日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	特記仕様書	[A1]・No Scale [A3]・No Scale	R3.3	G－01





付近見取り図 No Scale

記号・表示／凡例・内容・面積			詳細図No.
	：アスファルト舗装	2,333.00 ㎡	S－1A
	：アスファルト舗装 ※下層路盤工 一部園舎工事にて施工済	1,160.00 ㎡	S－1B
	：アスファルト舗装 ※凍上防止層あり	1,292.00 ㎡	S－1C
	：ゴムチップ舗装	70.45 ㎡	S－2
	：芝敷き※但し、土壌改良は外構工事とする。	1,141.00 ㎡	S－3
	：砕石敷き	47.0 ㎡	S－4
	：山砂敷き	3,156.98 ㎡	S－5
	：黒土(花壇)　t=300	69.50 ㎡	－
駐車場付帯工事 区画線等	白線引き(駐車区画線)：溶融式W=150	914.80 m	－
	横断帯：溶融式 W=450 @450 L=3,000 6本	2 ヶ所	－
	停止線：溶融式W=300 (7.0m)	1 ヶ所	－
	道路標示：溶融式W=300 (17.0m 矢印付)	1 ヶ所	－
	車いすマーク：溶融式W=150	2 ヶ所	－
※駐車区画線の巾は2,700を標準とし、車椅子用は3,500とする。			

表示色	境界標の種類
⊞	町コンクリート杭
⊞	コンクリート杭
◎	町プラスチック杭
⊕	プラスチック杭
⊠	アルミキャップ杭
⊗	金属鋲

※・・・設計GLからの仕上高さ
※・・・B.Mからの仕上高さ
※・・・現況(造成)地盤面からの仕上高さ

※造成工事:施工済み ／ 地中熱工事:施工済み ／ 園舎工事:施工中

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026 長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265(72)7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井 優
図面を作成した建築士

凡例 備考

工事名称：令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称：外構配置図(1)(舗装)

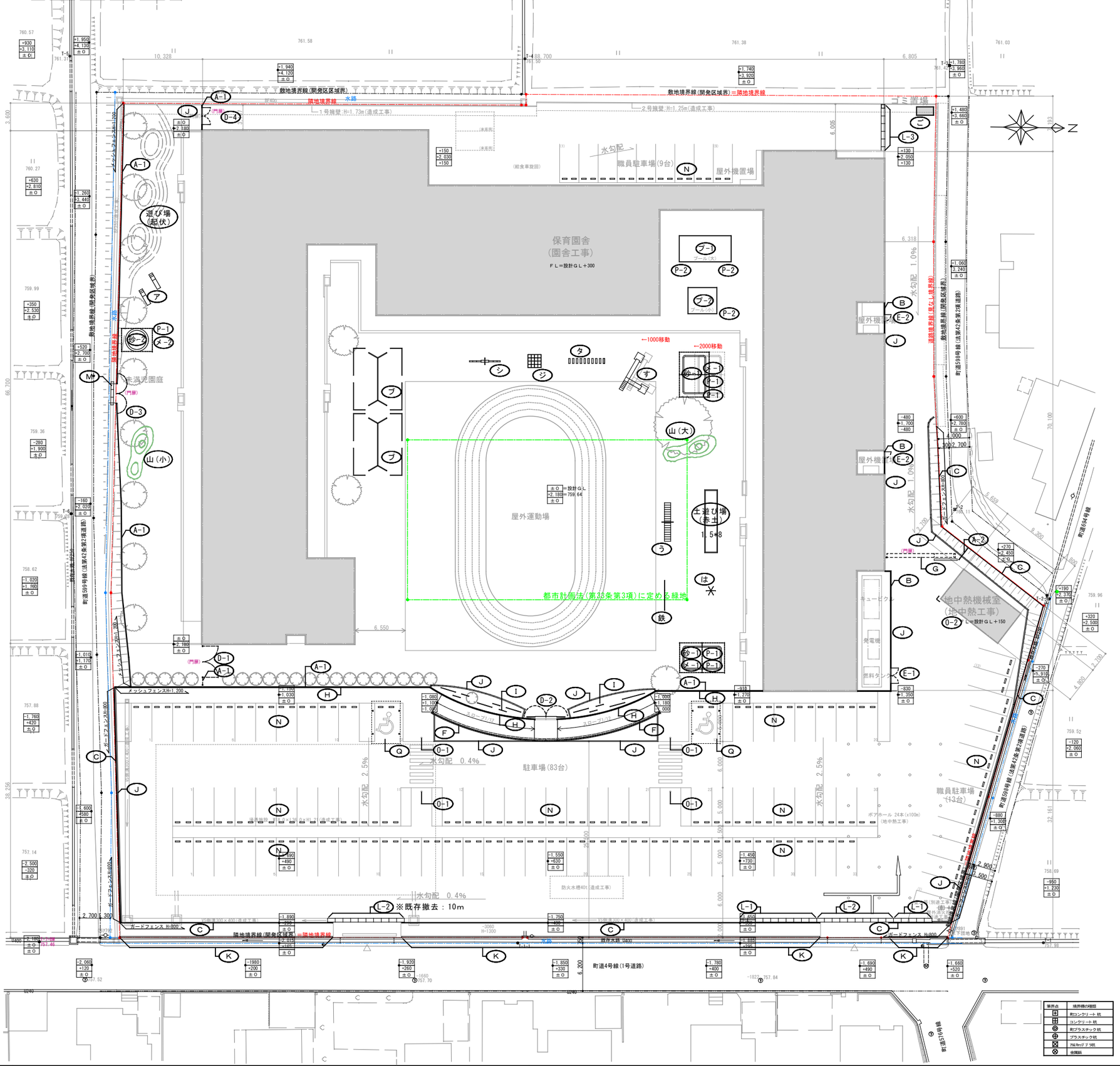
SCALE [A1]・1：250 [A3]・1：500

年月日：R3.3

No.：G－02

CAD FILE No. 外構G02_配置図１(舗装)

Print out：21-06-11



記号・名称／参考品番（同等品以上）・数量			詳細図No.
A-1	メッシュフェンスH=1,200：AR-A1200(ツートーン)／朝日スチール工業(株)	157.0 m	S－6
A-2	メッシュフェンスH=800：AR-A800(ツートーン)／朝日スチール工業(株)	2.0 m	S－6
B	目隠しフェンスH=2,000：AM-2500-M／朝日スチール工業(株)	24.0 m	S－7
C	ガードフェンスH=800：PZ-A3-8C／朝日スチール工業(株)	194.0 m	S－8
D-1	両開き門扉：AR-1200用 W=4,000(鍵付き・落し受付き(4ヶ所))／朝日スチール工業(株)	1 ヶ所	－
D-2	両開き門扉：AR-1200用 W=3,000(鍵付き・落し受付き(4ヶ所))／朝日スチール工業(株)	1 ヶ所	－
D-3	両開き門扉：AR-1200用 W=2,500(鍵付き・落し受付き)／朝日スチール工業(株)	1 ヶ所	－
D-4	両開き門扉：AR-1200用 W=2,000(鍵付き・落し受付き)／朝日スチール工業(株)	1 ヶ所	－
E-1	両開き門扉：LV-2000用 W=2,000／朝日スチール工業(株)	1 ヶ所	－
E-2	片開き門扉：LV-2000用 W=900／朝日スチール工業(株)	2 ヶ所	－
F	歩行者用柵・手すり：テスリーフ ピュアライン仕様／三協立山(株)	31.0 m	S－9
G	大型引戸門扉：ライディートN1型60S(3連結)H=1,200／三協立山(株) ＋塀	1 ヶ所	S－10
H	擁壁	84.0 m	S－11
I	アルミシステム塀 アートウォールSeed／四国化成(株)	1 ヶ所	S－12
J	地先境界ブロック 120*120*600	127.0 m	S－13
K	歩車道境界ブロック 150(170)*200*600 ※端部：切下げブロック	90.0 m	S－14
L-1	自由勾配側溝＋グレーチング蓋	35.0 m	S－15
L-2	自由勾配側溝(横断用)＋グレーチング蓋(横断用)	35.0 m	S－16
L-3	横断用U字溝	5.0 m	S－17
M	グレーチング蓋 スチール製(T-6) ベンチフリューム350用	3.0 m	－
N	タイヤ止め：プレキャスト製(アンカーピン打込み)	105 組	S－18
O-1	車止め：バリカーピラー型 S55AKG-3 反射テープ、スプリング付タイプ／帝金(株)	4 ヶ所	S－19
O-2	車止め：バリカー横型スタンダードスチールコーナータイプ H=800(Φ76.3×t3.2)／帝金(株)	1 ヶ所	S－20
P-1	オーニング：アルミ製パーゴラ＆オーニング／ゆらぎ(手動式)4.0m×3.0m タカノ(株)	5 ヶ所	S－21
P-2	オーニング：(自立型)パラソル移動式／カシオペア2.0間 タカノ(株)	3 ヶ所	S－22
Q	カーポート：G-1ss スタンダードタイプ (1台＋α) 5537・H23／三協立山(株)	2 ヶ所	S－23
ご	ごみ置場：メッシュごみ置場ダスティンGメッシュタイプ 2211引戸／三協立山(株)	1 ヶ所	S－24
プ-1	組立式プール(大)：ユニットプールきらきら3×6型／ヤマハ発動機(株)	1 ヶ所	S－25
プ-2	組立式プール(小)：ユニットプールきらきら3×3型／ヤマハ発動機(株)	1 ヶ所	S－25
砂-1	砂場：ユニット砂場 3×5m／マスセット(株)	2 ヶ所	S－26
砂-2	砂場：ユニット砂場・円形2.5m直径／マスセット(株)	1 ヶ所	S－26
メ-1	砂場メッシュシート：砂場 3×5m用 砂場メッシュシート／マスセット(株)	2 ヶ所	－
メ-2	砂場メッシュシート：円形 2.5m直径用 砂場メッシュシート／マスセット(株)	1 ヶ所	－
山(大)	築山 (大)※但し、野芝張りは別途工事とする。	1 ヶ所	S－27
山(小)	築山 (小)※但し、野芝張りは別途工事とする。	1 ヶ所	S－27
フ	二連ブランコ(柵付) (参考品番：BK-660/BK-C)	2 ヶ所	S－28
シ	シーソー (参考品番：CS-790)	1 ヶ所	S－29
ジ	ジャングルジム (参考品番：GM-881P)	1 ヶ所	S－30
タ	タイヤ跳台(10本) (参考品番：MA-076T)	1 ヶ所	S－31
す	親子すべり台 (参考品番：SB-631ST)	1 ヶ所	S－32
う	山型うんてい(幼児用) (参考品番：KU-761Y)	1 ヶ所	S－33
は	くねくね はんと棒(幼児用) (参考品番：CP743AT)	1 ヶ所	S－34
鉄	三連低鉄棒(ボールヘッド型) (参考品番：TS-650AS)	1 ヶ所	S－35
ア	アニマルすべり台 (参考品番：NDA-6302/NDA-6304)	2 ヶ所	S－36

※・・・設計GLからの仕上高さ
※・・・B.Mからの仕上高さ
※・・・現況(造成)地盤面からの仕上高さ

※造成工事:施工済み ／ 地中熱工事:施工済み ／ 園舎工事:施工中

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026 長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265(72)7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井 優
図面を作成した建築士

凡例 備考

工事名称：令和3年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称：外構配置図(2)(工作物)

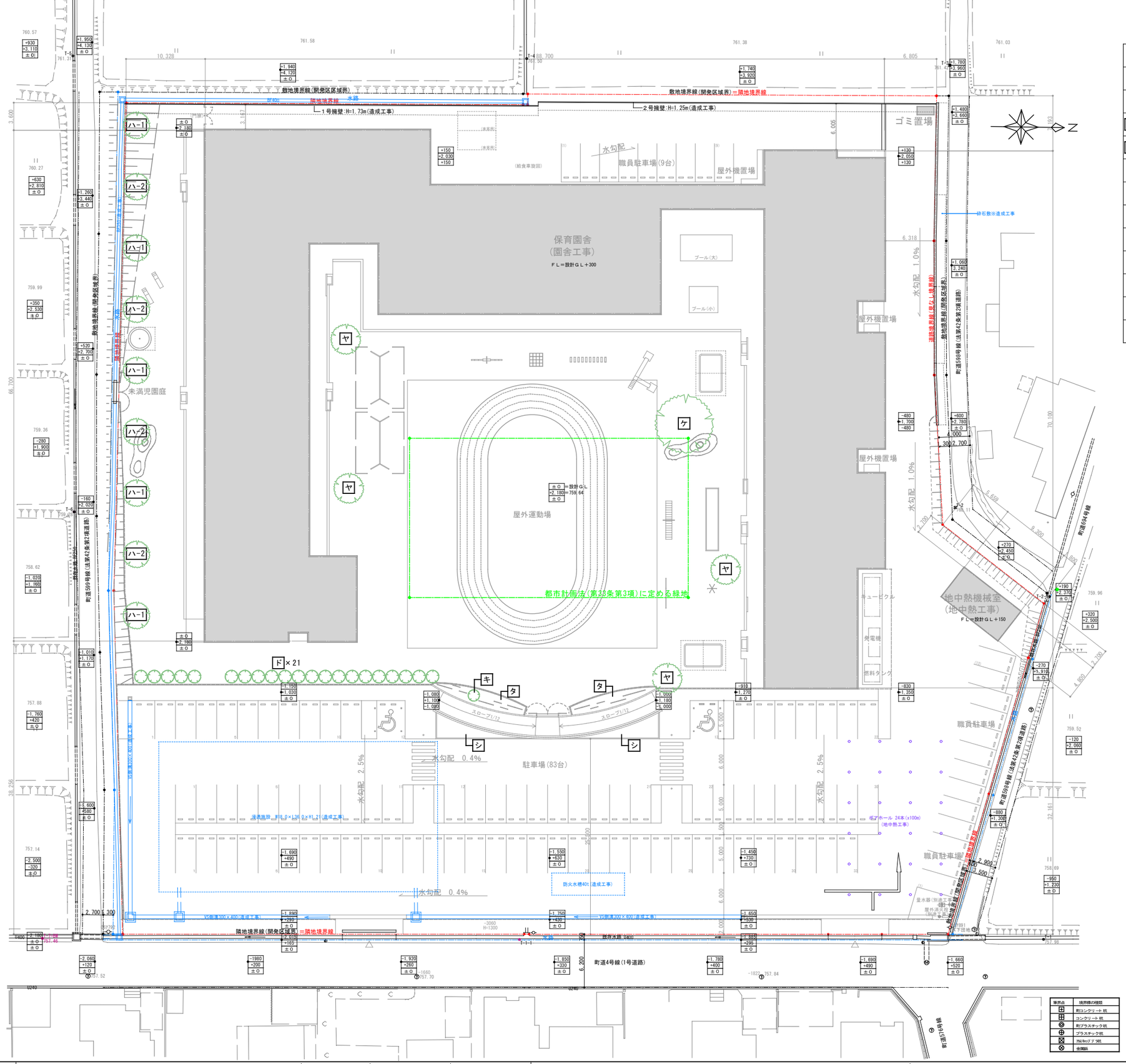
SCALE [A1]・1：250 [A3]・1：500

年月日：R3.3

No. G－03

CAD FILE No. 外構003_配置図2(工作物)改

Print out : 21-06-11



記号	樹　種	H（樹高）	幹周（C）	枝張（W）	支柱等	植栽場所	数量
ケ	ケヤキ	4．0	0．15	1．2	二脚鳥居支柱	園庭	1 本
ド	ドウダン	1．0	―	0．5		園庭	21 本
ハ-1	ハナミズキ(白)	2．5	0．10	0．6	八掛け支柱	園庭	5 本
ハ-2	ハナミズキ(赤)	2．5	0．10	0．6	八掛け支柱	園庭	4 本
キ	キンモクセイ	1．8	―	0．5		園庭	1 本
ヤ	ヤマボウシ	2．5	0．12	1．0	八掛け支柱	園庭	4 本
シ	シバザクラ	9(cm)	―		3芽立	駐車場	64Pot
タ	タマリュウ	7．5(cm)	―		5芽立	園庭	64Pot

境界点	境界標の種類
⊡	鋲コンクリート杭
⊞	コンクリート杭
◎	鋲プラスチック杭
⊕	プラスチック杭
⊠	鋲Keyプラ杭
⊗	金属杭

※・・・設計GLからの仕上高さ
※・・・B.Mからの仕上高さ
※・・・現況(造成)地盤面からの仕上高さ

※造成工事:施工済み ／ 地中熱工事:施工済み ／ 園舎工事:施工中

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026 長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井 優
図面を作成した建築士

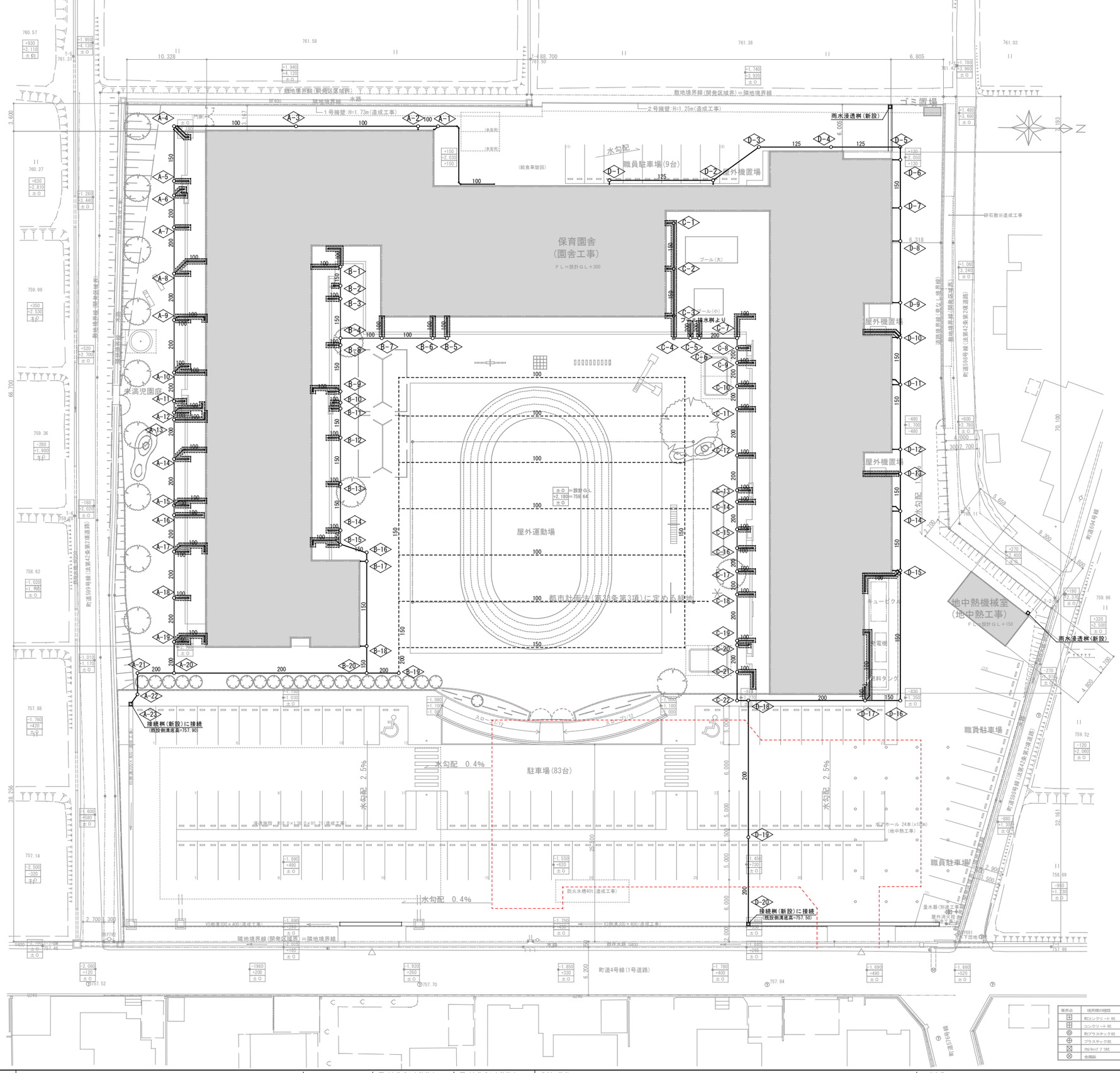
凡例 備考

工事名称: 令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称	SCALE	年月日	No.
外構配置図(3)	[A1]・1：250	R3.3	G－04
(植栽)	[A3]・1：500		

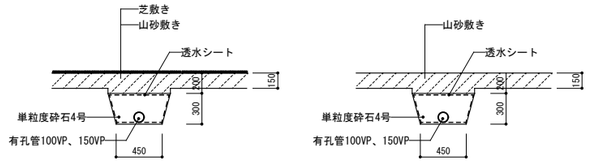
CAD FILE No. 外構G04_配置図3(植栽)

Print out : 21-06-11

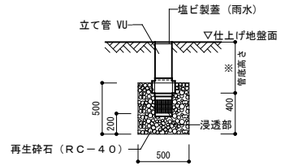


【凡例】

記号・凡例	仕様・仕上げ
○	塩ビ製小口径雨水浸透桝
□	雨水浸透桝(B種)
━━━	雨水排水管　VP
▤▤▤	雨水排水管　VP（園舎工事）
- - - - -	雨水排水管　有孔VP

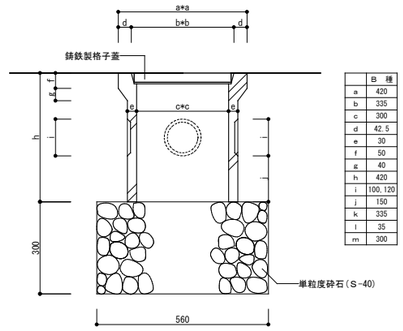


有孔管詳細　１：３０



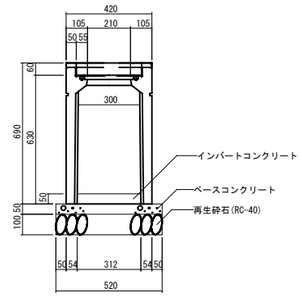
＊雨水桝品番はアロン化成株式会社　アロンマス
PMシリーズ　同等品

塩ビ製小口径雨水浸透桝　１：３０



	B 種
a	420
b	335
c	300
d	42.5
e	30
f	50
g	40
h	420
i	100,120
j	150
k	335
l	35
m	300

雨水浸透桝　（Ｂ種）　１：１０



接続桝　１：１５

※・・・設計ＧＬからの仕上高さ
※・・・Ｂ.Ｍからの仕上高さ
※・・・現況(造成)地盤面からの仕上高さ

※造成工事:施工済み ／ 地中熱工事:施工済み ／ 園舎工事:施工中

株式会社 城取建築設計事務所 〒396－0026 長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265(72)7271	一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号	図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井 優	図面を作成した建築士	凡例 備考	工事名称 令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	図面名称 外構配置図(4) (排水計画図)	SCALE [A1]・１：２５０ [A3]・１：５００	年 月 日 R3.3	No. G－05

CAD FILE No. 外構G05_配置図４(雨水排水)

Print out : 21-06-11

雨 水 桝

・桝記号は、排水マス協会（排水設備用樹脂製マス協会）略号による。
・箕輪町排水基準により施工の事。
・桝深さは参考とする。
・雨水配管の勾配は1/100以上とする。
・深さ１．５ｍ以上の根切り工事を行う場合は、山留めを設ける等の安全措置を講ずること。
・雨水桝はバケット付とする。
・φ300以上の桝ふたは、落下防止ネット付(SUS製)とする。

桝No	桝 名 称	地 盤 高 設計GL±0 (759.64)	管 底 高	桝 深 さ (設計GL-)	桝 記 号 ・ 規 格		備 考
A-1	小口径雨水浸透桝	+150	-740	590 (759.05)	90Y	100-150	防護蓋(T-8)
A-2	〃	+150	-760	610 (759.03)	90Y	100-150	〃
A-3	〃	+60	-820	760 (758.88)	ST	100-150	〃
A-4	〃	±0	-910	910 (758.73)	90LX	150-200	〃
A-5	〃	±0	-980	980 (758.66)	90Y	150-200	〃
A-6	〃	±0	-1,000	1,000 (758.64)	YW	200-300	〃
A-7	〃	±0	-1,040	1,040 (758.60)	90Y	200-300	〃
A-8	〃	±0	-1,100	1,100 (758.54)	YW	200-300	〃
A-9	〃	±0	-1,160	1,160 (758.48)	YW	200-300	〃
A-10	〃	±0	-1,220	1,220 (758.42)	YW	200-300	〃
A-11	〃	±0	-1,250	1,250 (758.39)	90Y	200-300	〃
A-12	〃	±0	-1,260	1,260 (758.38)	YW	200-300	〃
A-13	〃	±0	-1,270	1,270 (758.37)	90Y	200-300	〃
A-14	〃	±0	-1,320	1,320 (758.32)	YW	200-300	〃
A-15	〃	±0	-1,380	1,380 (758.26)	YW	200-300	〃
A-16	〃	±0	-1,390	1,390 (758.25)	90Y	200-300	〃
A-17	〃	±0	-1,430	1,430 (758.21)	YW	200-300	〃
A-18	〃	±0	-1,490	1,490 (758.15)	90Y	200-300	〃
A-19	〃	±0	-1,540	1,540 (758.10)	YW	200-300	〃
A-20	〃	±0	-1,580	1,580 (758.06)	90Y	200-300	〃
A-21	〃	±0	-1,740	1,740 (757.90)	90L	200-300	〃
A-22	〃	-1,330	-410	1,740 (757.90)	45L	200-300	〃
A-23	接続桝	-1,330	-410	1,740 (757.90)			
B-1	小口径雨水浸透桝	±0	-820	820 (758.82)	90Y	150-200	塩ビ製蓋
B-2	〃	±0	-840	840 (758.80)	90Y	150-200	〃
B-3	〃	±0	-850	850 (758.79)	90Y	150-200	〃
B-4	〃	±0	-900	900 (758.74)	90Y	150-200	〃
B-5	〃	±0	-740	740 (758.90)	90L	150-200	〃
B-6	〃	±0	-800	800 (758.84)	90Y	150-200	〃
B-7	〃	±0	-850	850 (758.79)	90Y	150-200	〃
B-8	〃	±0	-910	910 (758.73)	90Y	150-200	〃
B-9	〃	±0	-970	970 (758.67)	YW	150-200	〃
B-10	〃	±0	-980	980 (758.66)	90Y	150-200	〃
B-11	〃	±0	-990	990 (758.65)	90Y	150-200	〃
B-12	〃	±0	-1,020	1,020 (758.62)	90Y	150-200	〃
B-13	〃	±0	-1,080	1,080 (758.56)	90Y	150-200	〃
B-14	〃	±0	-1,140	1,140 (758.50)	90Y	150-200	〃
B-15	〃	±0	-1,150	1,150 (758.49)	YW	150-200	〃
B-16	〃	±0	-1,180	1,180 (758.46)	90L	150-200	〃
B-17	〃	±0	-1,190	1,190 (758.45)	90Y	150-200	〃
B-18	〃	±0	-1,300	1,300 (758.34)	90Y	150-200	〃
B-19	〃	±0	-1,270	1,270 (758.37)	90L	200-300	防護蓋(T-8)
B-20	〃	±0	-1,330	1,330 (758.31)	90Y-VT	200-300	〃

桝No	桝 名 称	地 盤 高 GL±0 (759.64)	管 底 高 (設計GL-)	桝 深 さ	桝 記 号 ・ 規 格		備 考	
C-1	小口径雨水浸透桝	+270	-1,260	990 (758.65)	90L	150-200	塩ビ製蓋	※別途工事
C-2	〃	+270	-1,320	1,050 (758.59)	90Y	150-200	〃	※別途工事
C-3	〃	+270	-1,380	1,110 (758.53)	90Y	150-200	〃	※別途工事
C-4	〃	±0	-1,140	1,140 (758.50)	90L	150-200	〃	
C-5	〃	±0	-1,160	1,160 (758.48)	90Y	200-300	〃	
C-6	〃	±0	-1,170	1,170 (758.47)	90Y	200-300	〃	
C-7	〃	±0	-1,220	1,220 (758.42)	90Y	200-300	〃	
C-8	〃	±0	-1,230	1,230 (758.41)	90Y	200-300	〃	
C-9	〃	±0	-1,240	1,240 (758.40)	90Y	200-300	〃	
C-10	〃	±0	-1,270	1,270 (758.37)	90Y	200-300	防護蓋(T-8)	
C-11	〃	±0	-1,300	1,300 (758.34)	90Y	200-300	〃	
C-12	〃	±0	-1,360	1,360 (758.28)	90Y	200-300	〃	
C-13	〃	±0	-1,400	1,400 (758.24)	90Y	200-300	〃	
C-14	〃	±0	-1,410	1,410 (758.23)	90Y	200-300	〃	
C-15	〃	±0	-1,440	1,440 (758.20)	90Y	200-300	〃	
C-16	〃	±0	-1,460	1,460 (758.18)	90Y	200-300	〃	
C-17	〃	±0	-1,490	1,490 (758.15)	90Y	200-300	〃	
C-18	〃	±0	-1,520	1,520 (758.12)	90Y	200-300	〃	
C-19	〃	±0	-1,580	1,580 (758.06)	90Y	200-300	〃	
C-20	〃	±0	-1,590	1,590 (758.05)	90Y	200-300	〃	
C-21	〃	±0	-1,620	1,620 (758.02)	90Y	200-300	〃	
C-22	〃	±0	-1,650	1,650 (757.99)	90L	200-300	〃	
D-1	小口径雨水浸透桝	+130	-530	400 (759.24)	90L	125-200	防護蓋(T-8)	
D-2	〃	+130	-660	530 (759.11)	90Y	125-200	〃	
D-3	〃	+130	-730	600 (759.04)	90L	125-200	〃	
D-4	〃	+130	-820	690 (758.95)	90L	125-200	〃	
D-5	〃	+130	-910	780 (758.86)	90L	125-200	〃	
D-6	〃	+130	-920	790 (758.85)	90L	150-200	〃	
D-7	〃	±0	-850	850 (758.79)	90Y	150-200	〃	
D-8	〃	-70	-820	890 (758.75)	90Y	150-200	〃	
D-9	〃	-200	-770	970 (758.67)	90Y	150-200	〃	
D-10	〃	-280	-730	1,010 (758.63)	YW	150-200	〃	
D-11	〃	-390	-680	1,070 (758.57)	YW	150-200	〃	
D-12	〃	-500	-650	1,150 (758.49)	90Y	150-200	〃	
D-13	〃	-550	-630	1,180 (758.46)	90Y	150-200	〃	
D-14	〃	-590	-640	1,230 (758.41)	YW	150-200	〃	
D-15	〃	-670	-630	1,300 (758.34)	YW	150-200	〃	
D-16	〃	-830	-640	1,470 (758.17)	90Y	150-200	〃	
D-17	〃	-830	-680	1,510 (758.13)	90Y	200-300	〃	
D-18	〃	-910	-750	1,660 (757.98)	90Y	200-300	〃	
D-19	〃	-1,450	-390	1,840 (757.80)	YW	200-300	〃	
D-20	接続桝	-1,650	-290	1,940 (757.70)				

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026 長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井 優
図面を作成した建築士

凡例 備考

工事名称 令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称 雨水桝リスト

SCALE [A1]・１：２５０ [A3]・１：５００

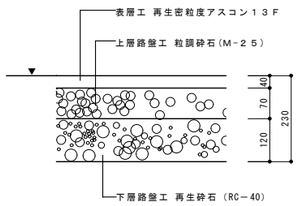
年 月 日 R3.3

No. G－06

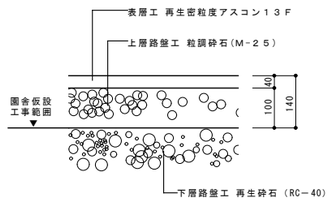
CAD FILE No. 外構G06_雨水桝リスト

Print out : 21-06-11

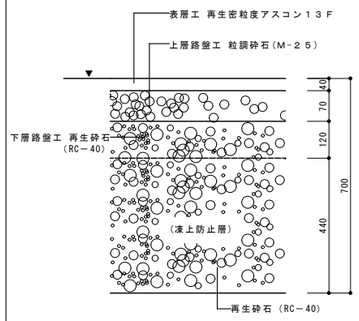
Ｓ－1A　アスファルト舗装　Ｓ＝１：１０



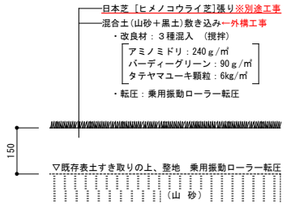
Ｓ－1B　アスファルト舗装　Ｓ＝１：１０



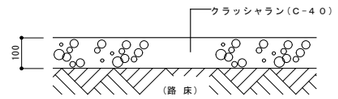
Ｓ－1C　アスファルト舗装　Ｓ＝１：１０



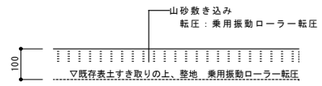
Ｓ－３　芝敷き　Ｓ＝１：１０



Ｓ－４　砕石敷き　Ｓ＝１：１０



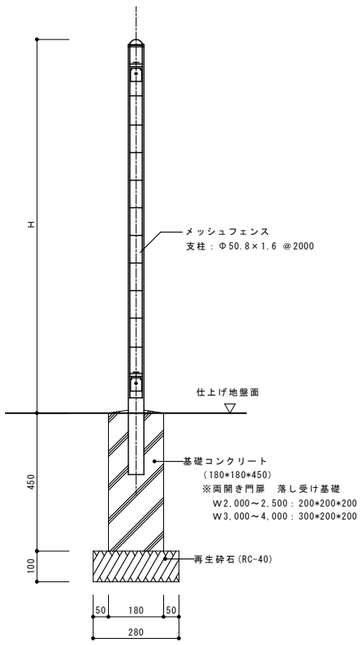
Ｓ－５　山砂敷き　Ｓ＝１：１０



Ｓ－６　メッシュフェンス　Ｓ＝１：１０

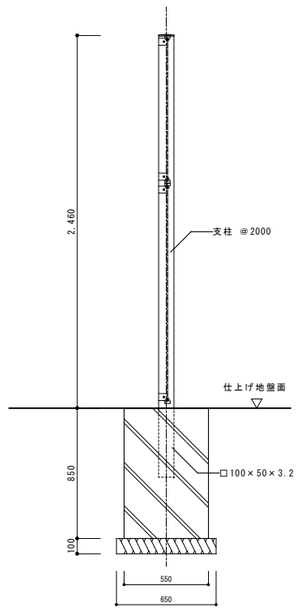
備考
・参考品番 ：朝日ＡＲフェンス
／朝日スチール工業(株)同等品

	H
AR-A800 ：	800
AR-A1200：	1,200



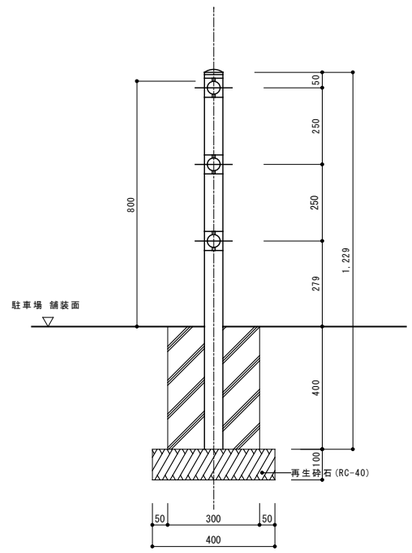
Ｓ－７　目隠しフェンス　Ｓ＝１：２０

備考
・参考品番 ：朝日目隠しフェンス AM-2500-M
／朝日スチール工業(株)同等品



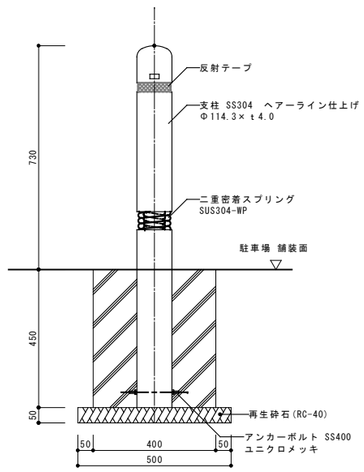
Ｓ－８　ガードフェンス　Ｓ＝１：１０

備考
・センタービーム
・参考品番 ：ガードパイプ PZ-A3-8C／朝日スチール工業(株)



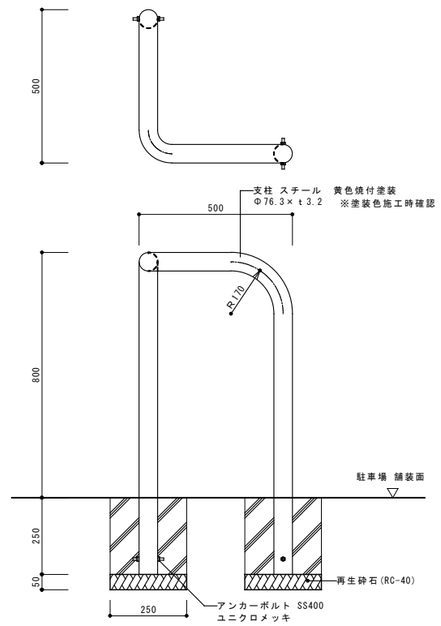
Ｓ－19　車止め　Ｓ＝１：１０

備考
・バリカーピラー型 スタンダード
・ステンレスタイプ Φ114.3×ｔ4.0 Ｈ730
・反射テープ付
・スプリング付タイプ
・参考品番 ：バリカーピラー型 フックナシ
固定式 S55AKG-3 ／帝金(株)同等品

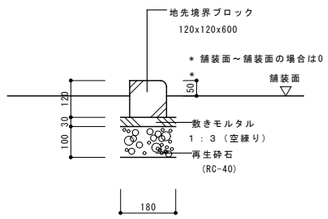


Ｓ－20　車止め(横型)　Ｓ＝１：１０

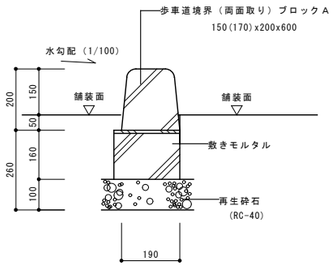
備考
・バリカー横型 スタンダード
・ステンレス Φ76.3×ｔ3.2 Ｈ800
・参考品番 ：バリカー横型 スチールコーナータイプ
固定式 Y83R-A3 ／帝金(株)同等品



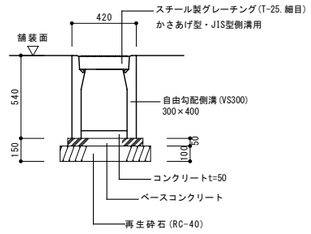
Ｓ－13　地先境界ブロック　Ｓ＝１：１０



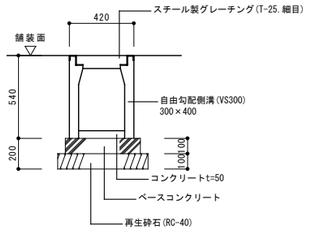
Ｓ－14　歩車道境界ブロック　Ｓ＝１：１０



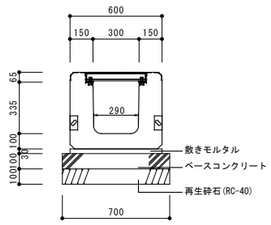
Ｓ－15　自由勾配側溝＋グレーチング蓋　Ｓ＝１：２０



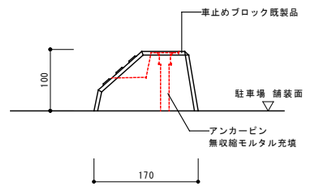
Ｓ－16　自由勾配側溝(横断用)＋グレーチング蓋(横断用)　Ｓ＝１：２０



Ｓ－17　横断用Ｕ字溝　Ｓ＝１：２０



Ｓ－18　タイヤ止め　Ｓ＝１：５



株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026 長野県伊那市西町５８６３番地１／TEL ０２６５（７２）７２７１
一級建築士事務所登録 長野県知事登録(伊那)Ｌ第２Ｙ０５１号
図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井 優
図面を作成した建築士

凡例 備考

工事名称：令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称：外構詳細図(1)

SCALE [A1]・１：２５０ [A3]・１：５００

年 月 日：R3.3

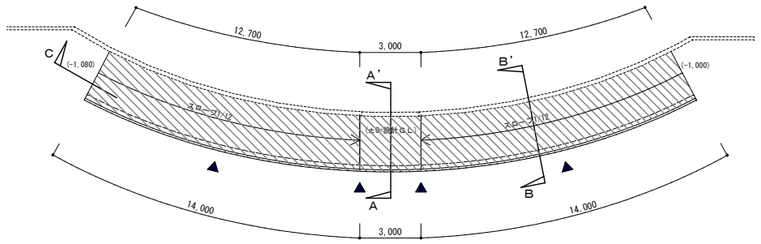
No.：G－07

CAD FILE No. 外構G07_外構詳細図１

Print out：21-06-11

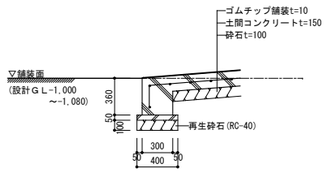
Ｓ－２　ゴムチップ舗装・スロープ

Ｓ＝１：３０，１：１５０

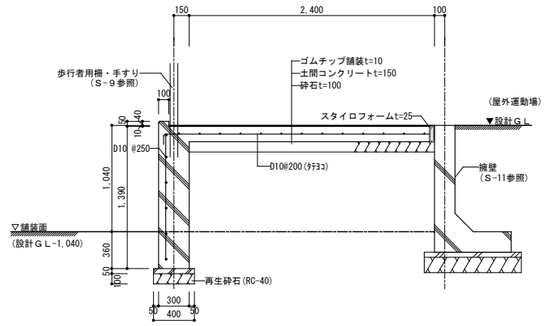


＜平面図　１：１５０＞

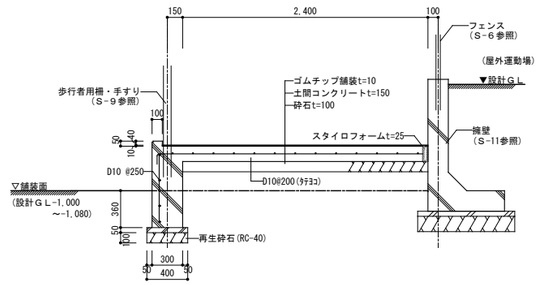
▲：誘発目地の位置を表す
(W=15　シーリング処理@10,000)



＜Ｃ断面図　１：３０＞



＜Ａ－Ａ'断面図　１：３０＞



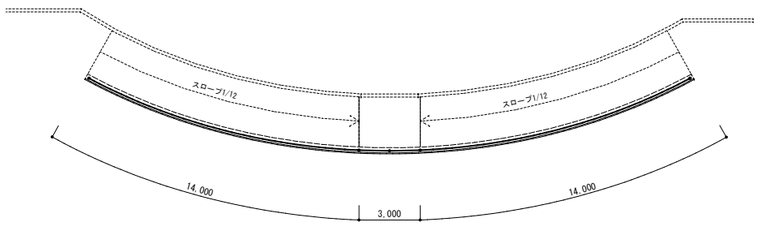
＜Ｂ－Ｂ'断面図　１：３０＞

Ｓ－９　歩行者用柵・手すり

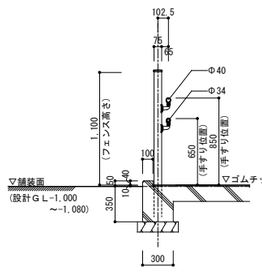
Ｓ＝１：３０

[歩行者用柵]
備考
・アルミ製
・たて格子タイプ・H=1,100
・参考品番：ピュアライン／三協立山(株)

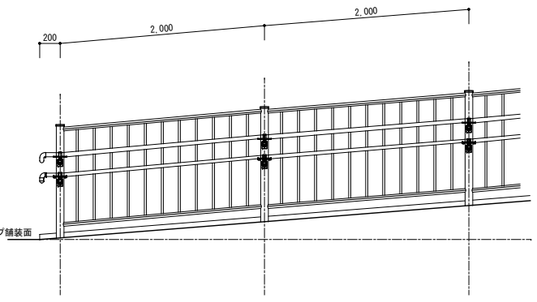
[歩行者用手すり]
備考
・アルミ製手すり
・Ｒエンド(二段仕様)
・参考品番：テスリーフ(ピュアライン仕様)／三協立山(株)



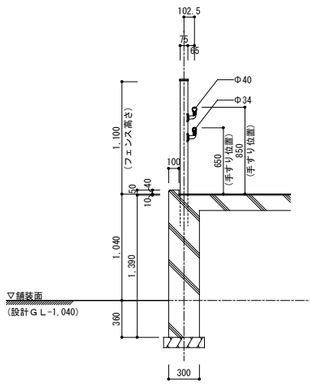
＜平面図　１：１５０＞



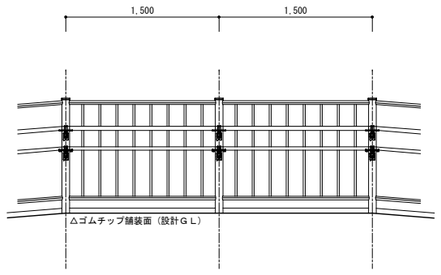
＜断面図　１：３０＞

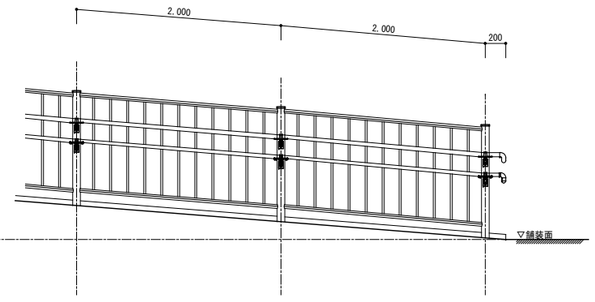


＜測面図　１：３０＞



＜断面図　１：３０＞





＜測面図　１：３０＞

株式会社 城取建築設計事務所
〒３９６－００２６　長野県伊那市西町５８６３番地１／TEL ０２６５（７２）７２７１
一級建築士事務所登録　長野県知事登録(伊那)Ｌ第２Ｙ０５１号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒井　優
図面を作成した建築士

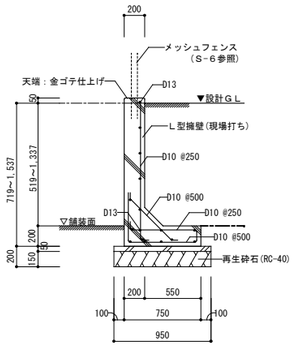
凡例　備考

工事名称	図面名称	SCALE	年月日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	外構詳細図(２) (スロープ・手すり)	[A1]・１：３０ [A3]・１：６０	R3.3	G－08

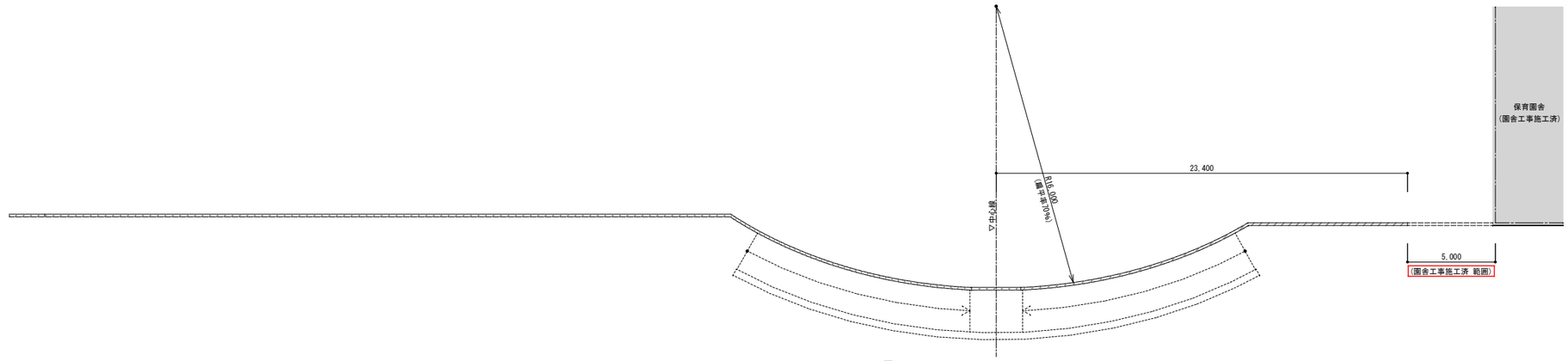
CAD FILE No. 外構G08_外構詳細図２(スロープ・手すり)　Print out：21-06-11

Ｓ－11　擁壁

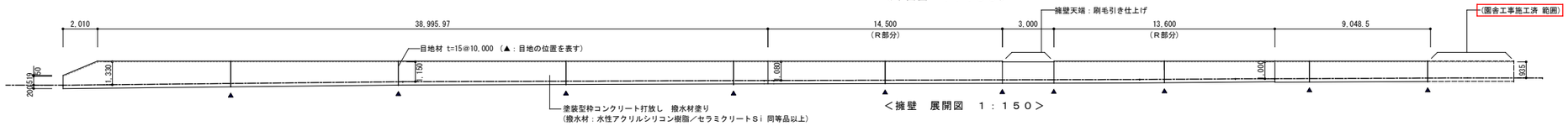
Ｓ＝１：３０，１：１５０



＜断面図　１：３０＞



＜平面図　１：１５０＞

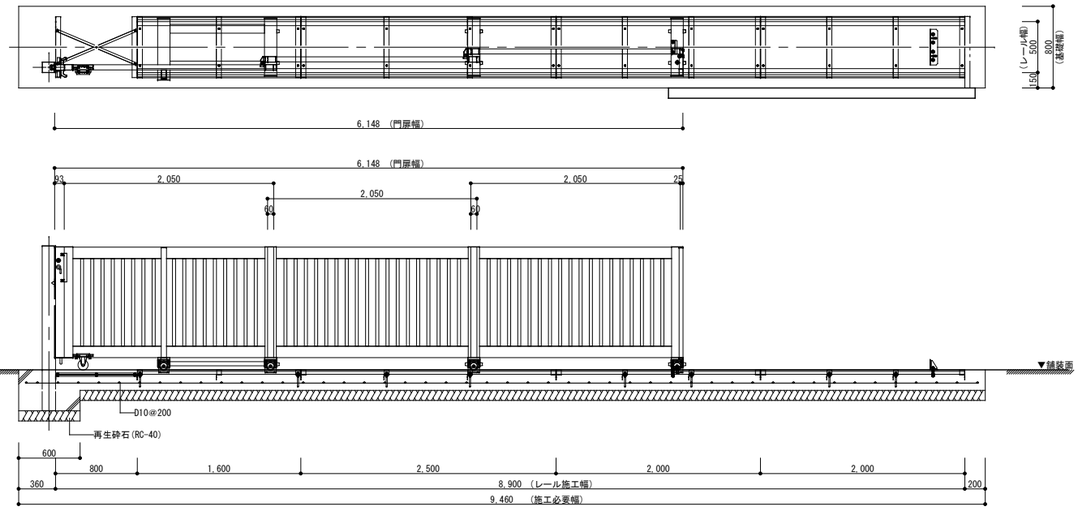


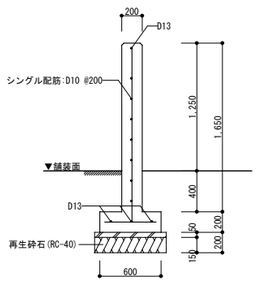
＜擁壁　展開図　１：１５０＞

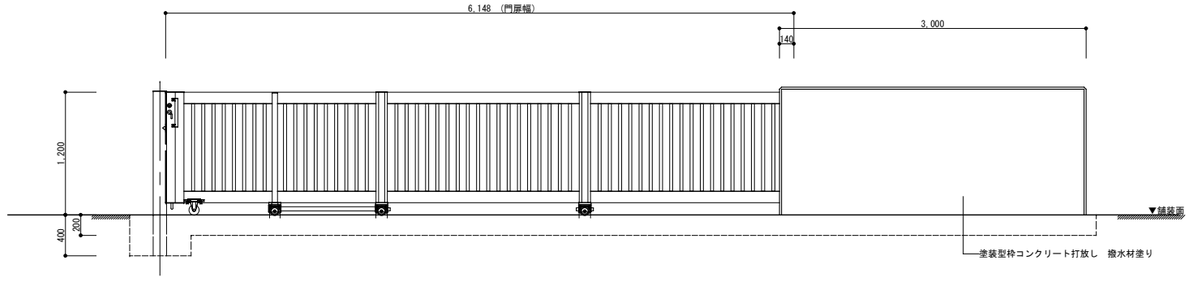
Ｓ－10　大型引戸門扉

Ｓ＝１：３０

備考
・ステンレスフラットレール
・シリンダー鍵（マスターキー対応）
・参考品番　：ライディートＮ　１型（３連結）
　　60S H=12／三協立山(株)







＜立面図＞

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町５８６３番地１／TEL ０２６５（７２）７２７１
一級建築士事務所登録　長野県知事登録（伊那）L第２Ｙ０５１号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒井　優
図面を作成した建築士

凡例　備考

工事名称	図面名称	SCALE	年月日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	外構詳細図（３）（擁壁・門扉）	[A1]・１：３０ [A3]・１：６０	R３.３	G－０９

CAD FILE No. 外構G09_外構詳細図３(擁壁・門扉)

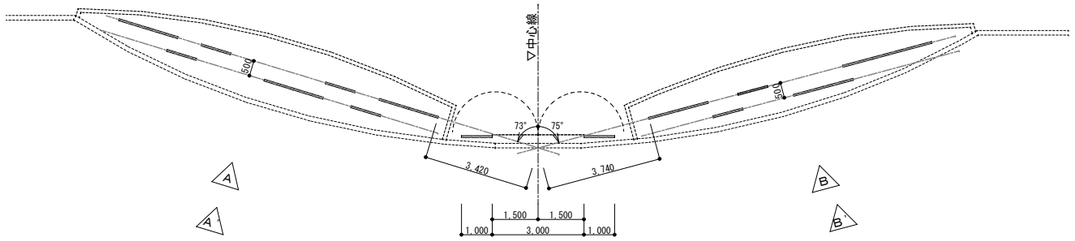
Print out：21-06-11

備考

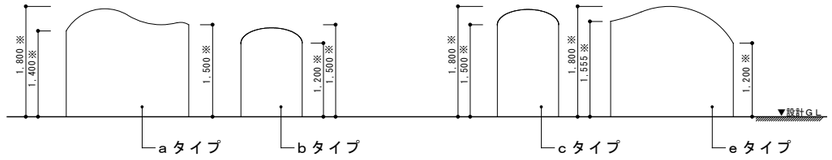
・支柱：アルミ押出し形材　、端部化粧カバー
・パネル：アルミ押出し形材(基本タイプ・現場加工タイプ)
・仕上げ：ローラー仕上げ（パレットＨＧ吹付け）
・参考品番：アートウォール seed／四国化成工業(株)

凡例

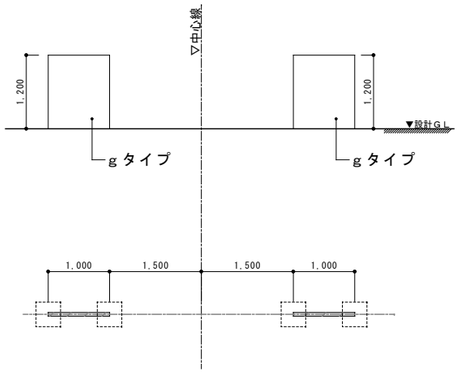
ａタイプ … ４ヶ所
ｂタイプ … ３ヶ所
ｃタイプ … １ヶ所
ｄタイプ … ２ヶ所
ｅタイプ … １ヶ所
ｆタイプ … １ヶ所
ｇタイプ … ２ヶ所

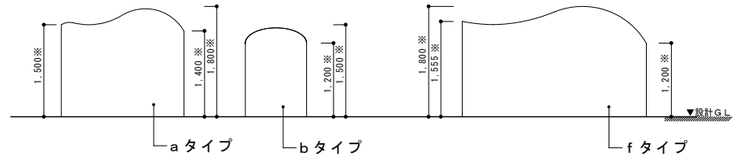


＜平面図　１：１００＞

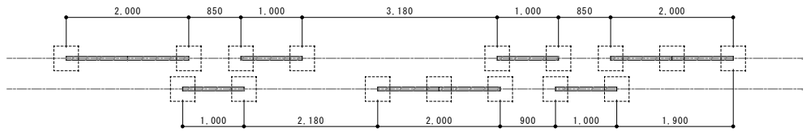


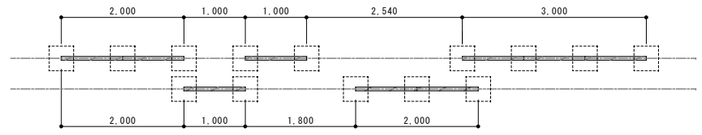
＜Ａ 矢視図　１：５０＞
※加工：施工時打合せ

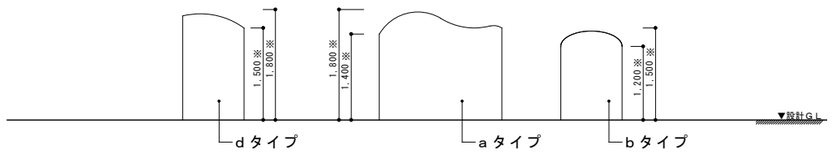




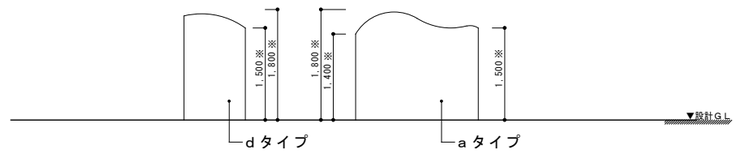
＜Ｂ 矢視図　１：５０＞
※加工：施工時打合せ



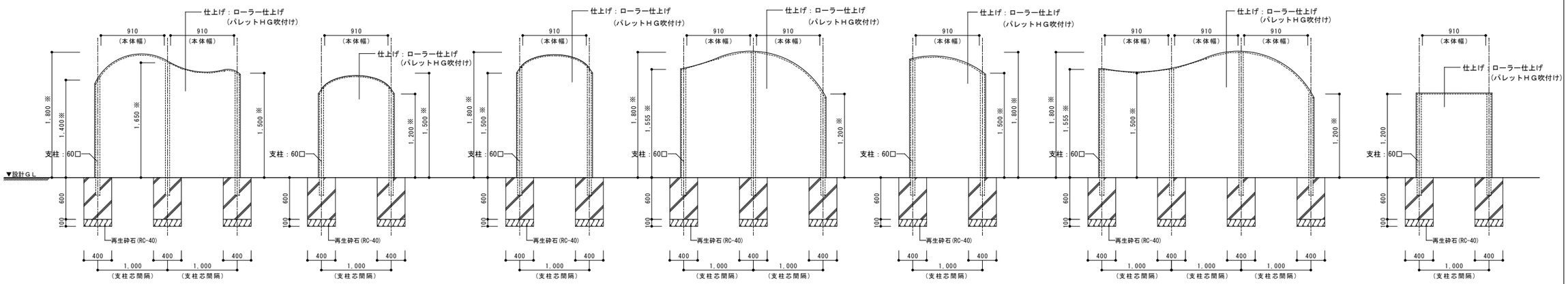




＜Ａ'矢視図　１：５０＞
※加工：施工時打合せ



＜Ｂ'矢視図　１：５０＞
※加工：施工時打合せ



＜ａタイプ詳細図　１：３０＞
※加工：施工時打合せ

＜ｂタイプ詳細図　１：３０＞
※加工：施工時打合せ

＜ｃタイプ詳細図　１：３０＞
※加工：施工時打合せ

＜ｄタイプ詳細図　１：３０＞
※加工：施工時打合せ

＜ｅタイプ詳細図　１：３０＞
※加工：施工時打合せ

＜ｆタイプ詳細図　１：３０＞
※加工：施工時打合せ

＜ｇタイプ詳細図　１：３０＞
※加工：施工時打合せ

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録(伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井　優
図面を作成した建築士

凡例　備考

工事名称：令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称：外構詳細図(4)（システム塀）

SCALE：[A1]・１：５０　[A3]・１：１００

年月日：R3.3

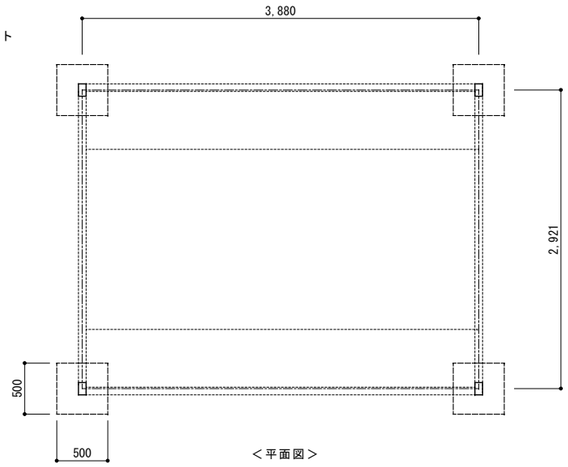
No.：G－10

CAD FILE No. 外構G10_外構詳細図４(システム塀)

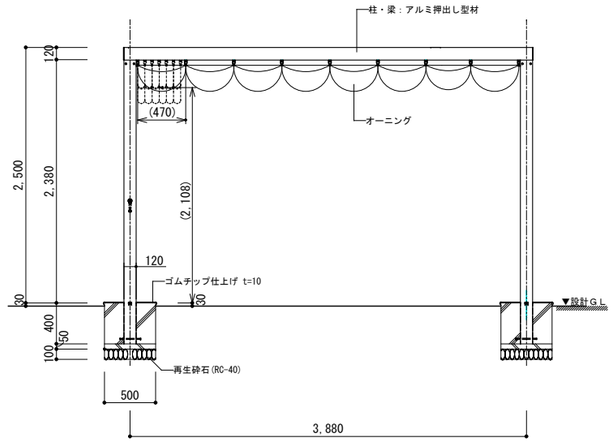
Print out : 21-06-11

Ｓ－21　オーニング（砂場日除け）　　Ｓ＝１：３０

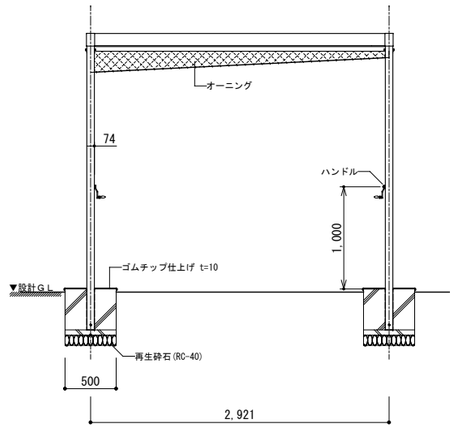
備考
・フレーム：アルミ押出し型材（ステンカラー）
・キャンバス：再生ポリエステル仕様　　撥水加工、防炎、ＵＶカット
　　（帝人フロンティア㈱／シャガール）
・手動開閉式／ハンドル手回し（着脱可能ハンドル）
・参考品番：ゆらぎ 4.0m×3.0m／タカノ（株）



＜平面図＞



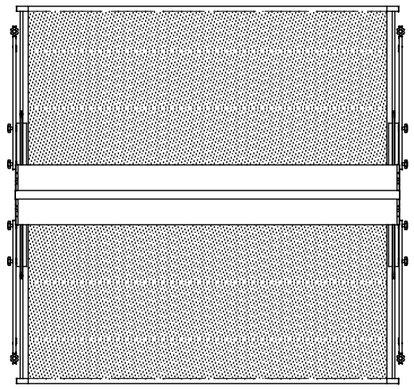
＜正面図＞

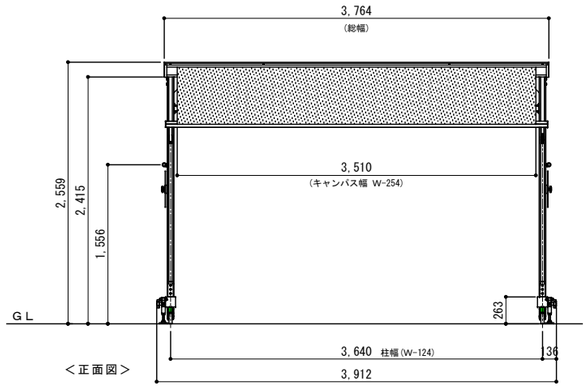


＜側面図＞

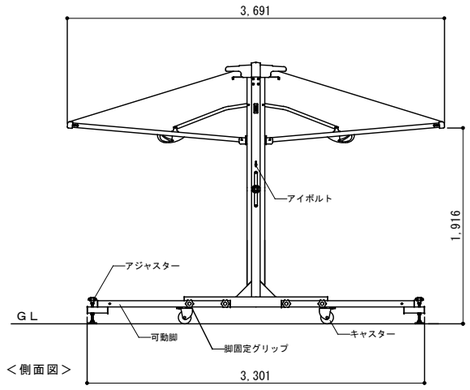
Ｓ－22　オーニング（プール日除け）　　Ｓ＝１：３０

備考
・フレーム：アルミ押出し型材（ホワイト）
・キャンバス：再生ポリエステル仕様　　撥水加工、防炎、ＵＶカット
　　（イタリア パラ社／PARA）
・手動開閉式／ワンタッチ開閉タイプ
・移動式／キャスター付
・参考品番：移動式カシオペア／タカノ（株）

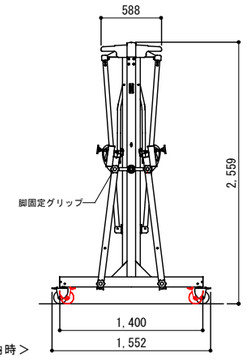

＜平面図＞



＜正面図＞



＜側面図＞



＜可動脚折りたたみ収納時＞

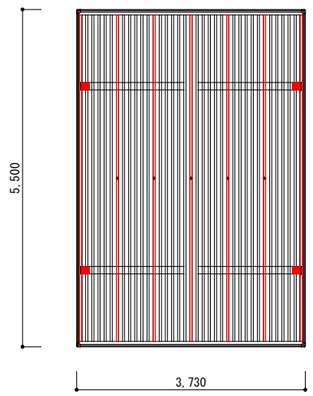
株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録（伊那）L第2Y051号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒井　優
図面を作成した建築士

凡例　備考

工事名称	図面名称	SCALE	年月日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	外構詳細図（５）（オーニング）	[A1]・１：２０ [A3]・１：４０	R3.3	G－11

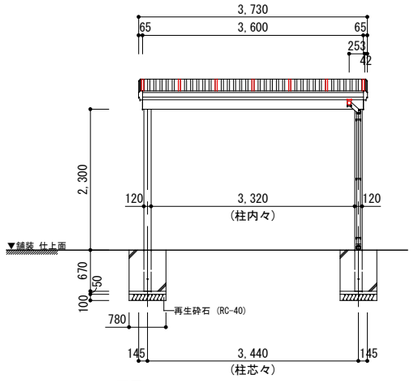
CAD FILE No. 外構G11_外構詳細図５(オーニング)
Print out : 21-06-11

S－23 カーポート　S＝1：50

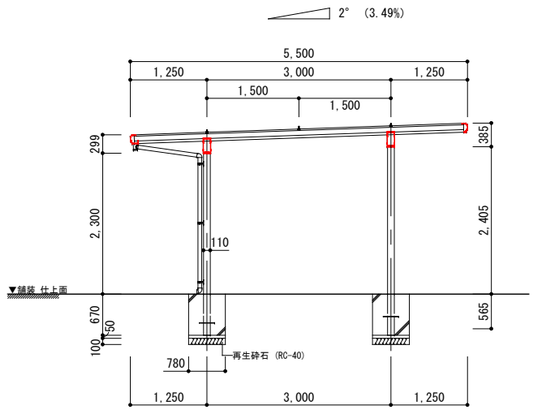


＜平面図＞

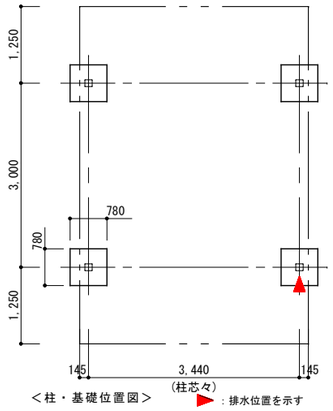
備考
・フレーム：アルミ押出し型材（サンシルバー）
・屋根材：ガルバリウム鋼板（シルバー）
・耐積雪量：50cm相当
・柱形状：角柱
・参考品番：G-1ｓｓ スタンダードタイプ5537／三協立山(株)



＜正面図＞

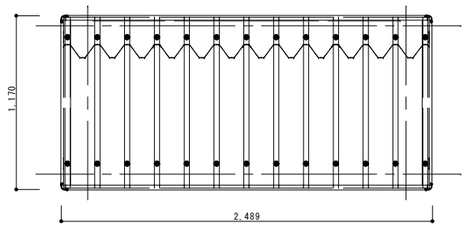


＜側面図＞



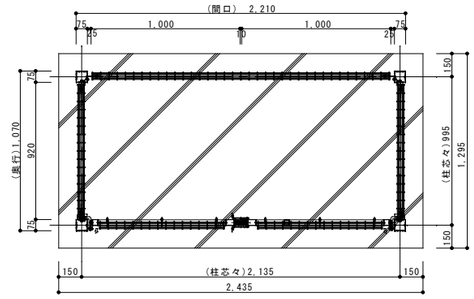
＜柱・基礎位置図＞　▶：排水位置を示す

S－24 ごみ置場　S＝1：20

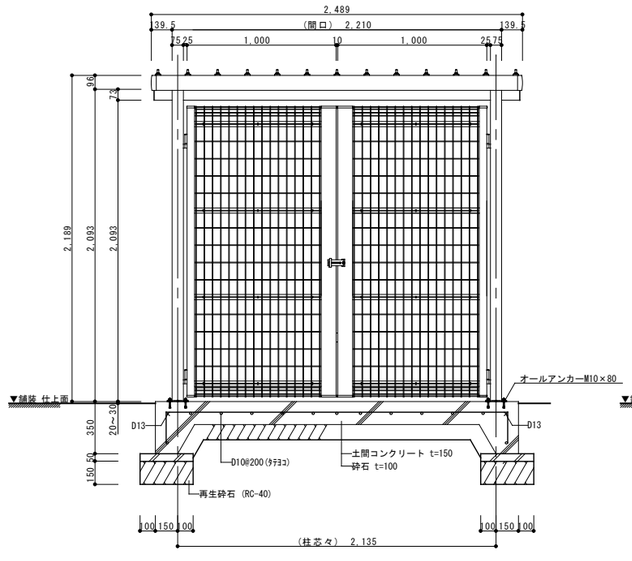


＜上面図＞

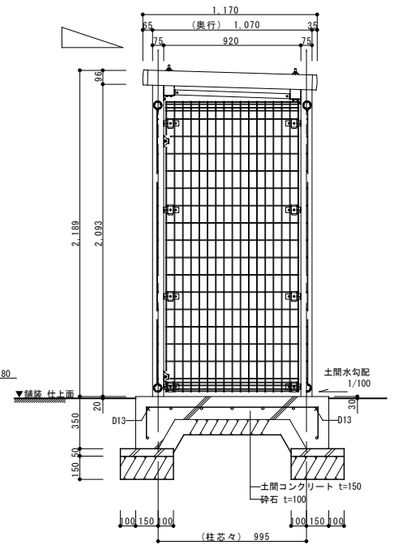
備考
・フレーム：アルミ押出し型材（ステンカラー）
・単体タイプ　開き戸仕様　折板屋根　（アンカー施工）
・打掛け錠,錠受け,落し棒
・参考品番：ダスティンG メッシュタイプ／三協立山(株)



＜平面図＞



＜正面図＞



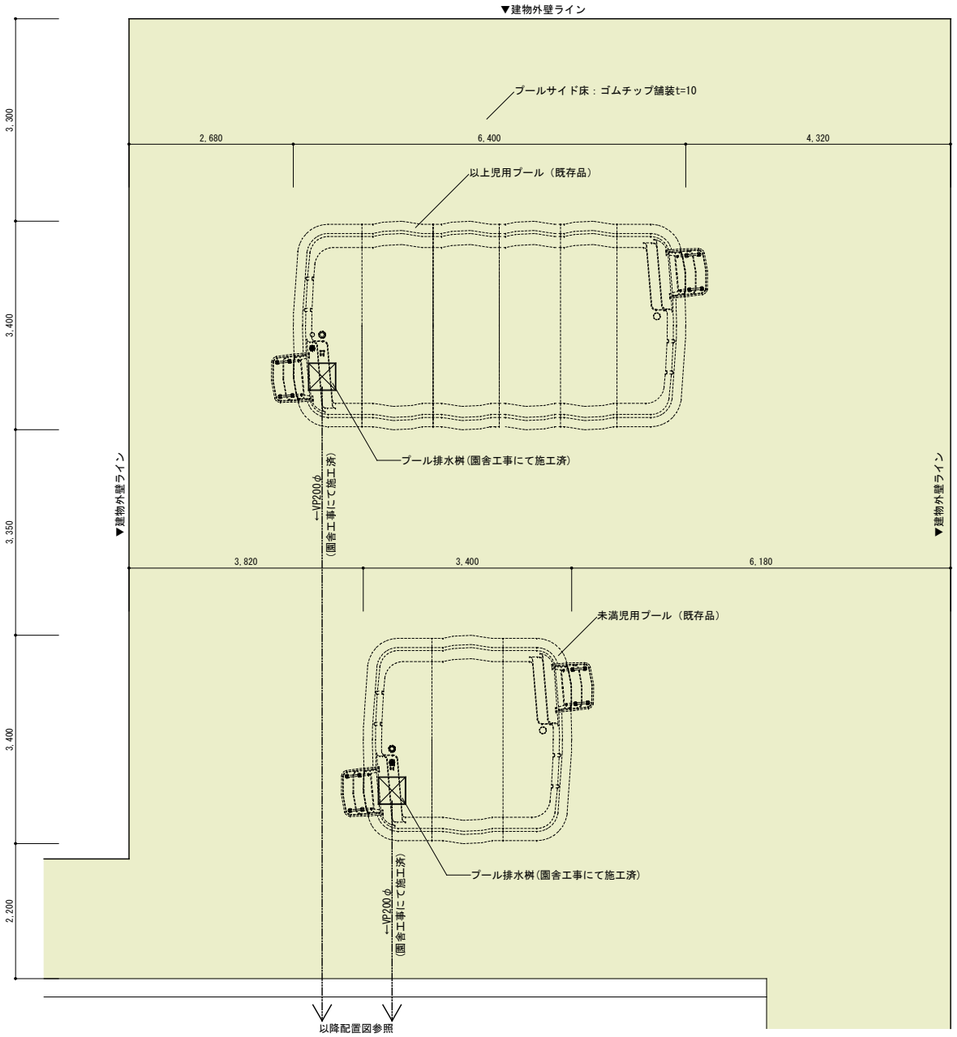
＜側面図＞

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒井　優
図面を作成した建築士

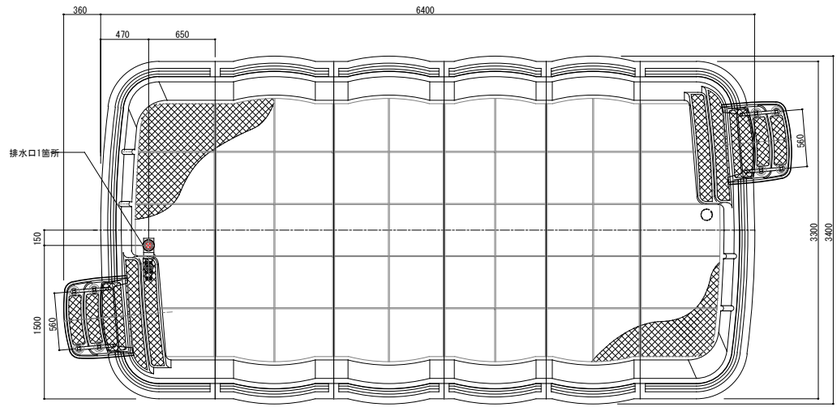
凡例　備考

工事名称	図面名称	SCALE	年月日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	外構詳細図(6) (カーポート・ごみ置場)	[A1]・1：20 [A3]・1：40	R3.3	G－12

CAD FILE No. 外構G12_外構詳細図６(カーポート・ごみ置場)　Print out : 21-06-11

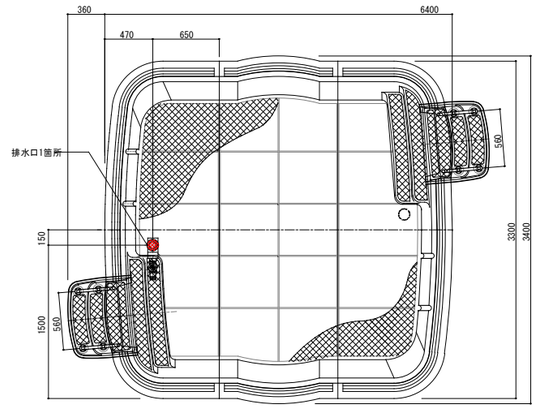


プール廻り平面図　１：５０



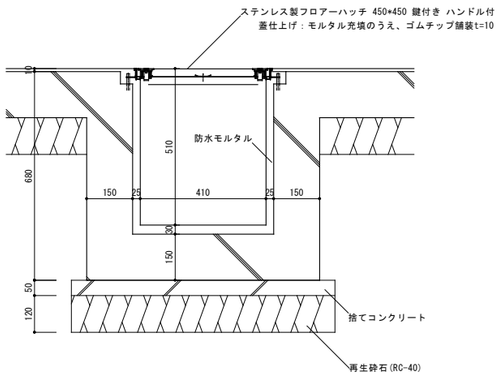
以上児用プール仕様
材質・規格：　ＦＲＰ製組み立て式
全長×全幅×高さ：　6,760×3,400×690
水深(mm)：　550
容量(t)：　8.8
備考　：　ＦＲＰ製ステップ 1ヶ所
参考品番：　ヤマハ幼児用ユニットプール
きらきら　３×６型

以上児用プール参考図　１：３０

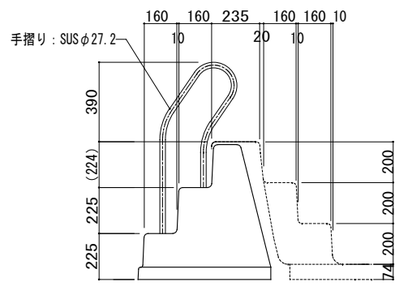


未満児用プール仕様
材質・規格：　ＦＲＰ製組み立て式
全長×全幅×高さ：　3,760×3,400×690
水深(mm)：　550
容量(t)：　4.2
備考　：　ＦＲＰ製ステップ 1ヶ所
参考品番：　ヤマハ幼児用ユニットプール
きらきら　３×３型

未満児用プール参考　１：３０

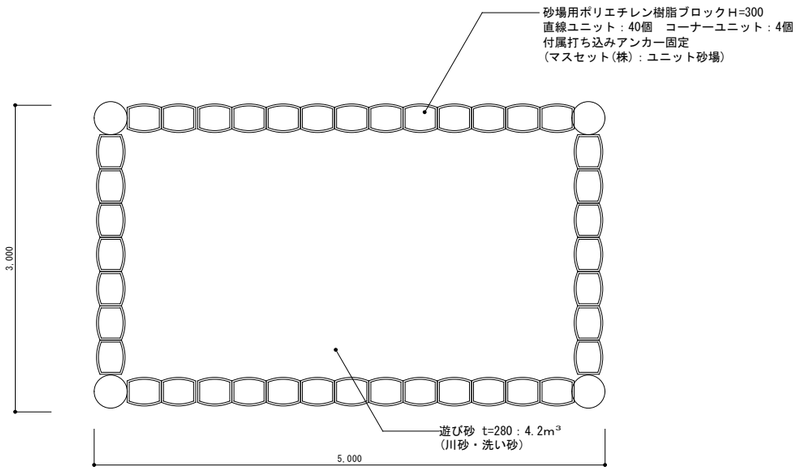


プール排水桝　１：１０　※園舎工事にて施工済

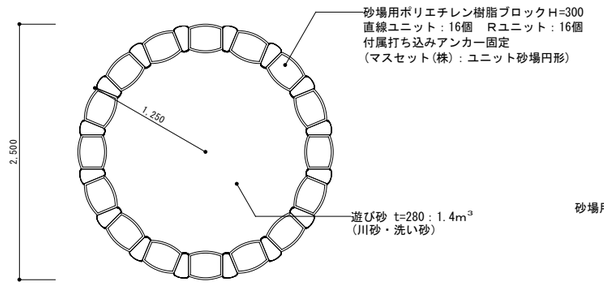


ステップ参考図　１：３０

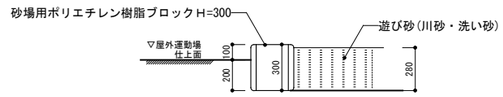
Ｓ－26　砂場　　Ｓ＝１：３０



＜[砂-1]平面図　１：３０＞

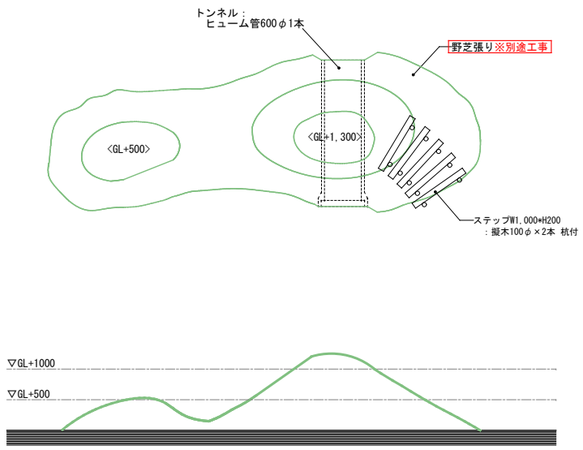


＜[砂-2]平面図　１：３０＞

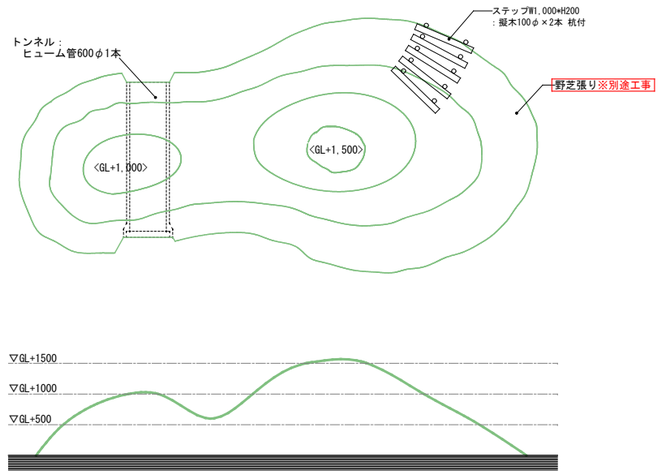


＜ 砂場断面図　１：２０＞

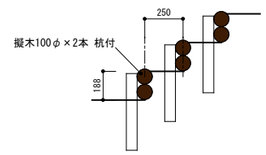
Ｓ－27　築山　　Ｓ＝１：５０



＜築山（小）　１：５０＞



＜築山（大）　１：５０＞



＜ステップ断面　１／２０＞

※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※この製品の対象年齢は、３～６歳又は６～１２歳となります。

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒井　優
図面を作成した建築士

凡例　備考

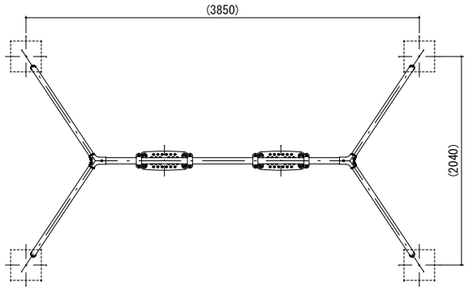
工事名称	図面名称	SCALE	年 月 日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	外構詳細図(８) (砂場・築山)	[A1]・１：５０ [A3]・１：１００	R3.3	G－14

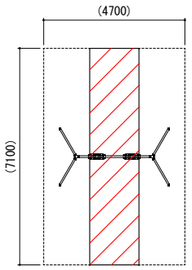
CAD FILE No.外構G14_外構詳細図８(砂場・築山)　　Print out：21-06-11

Ｓ－28　二連ブランコ（柵付）　　１：５　１：３０

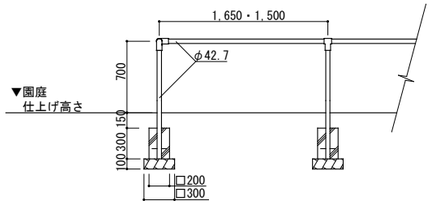
※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※この製品の対象年齢は、幼児用（３～６才）となります。

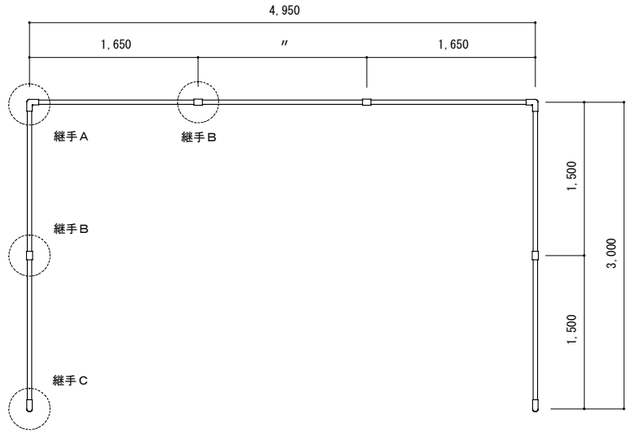
製品は、(一社)日本公園施設業協会 公園施設団体賠償責任保険加入品とする。
製品は、「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2014」適合品。
鋼材は、メッキ処理のうえ、粉体静電焼付塗装仕上げ。
ステンレス又はメッキボルトナットを使用。

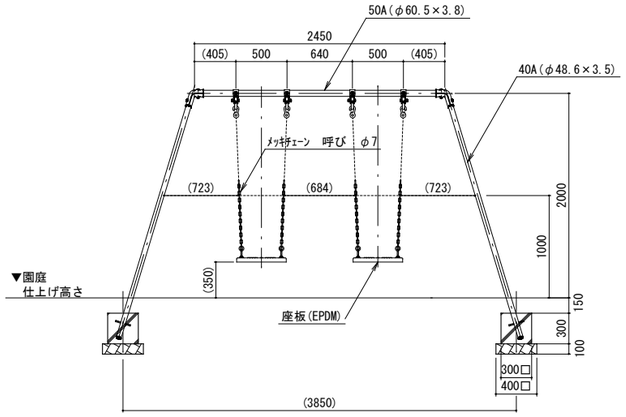


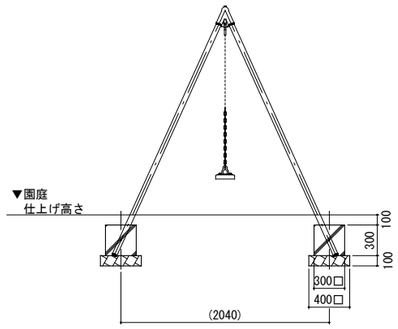


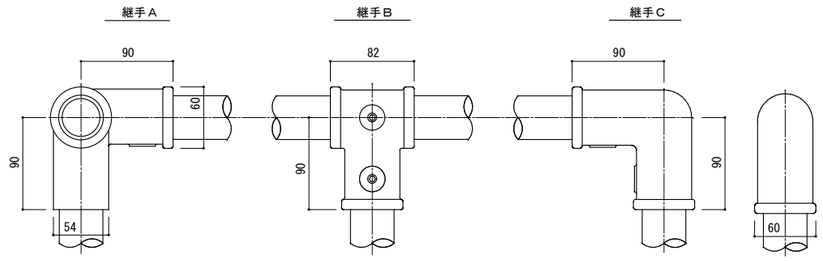
安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)





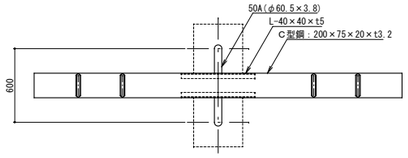


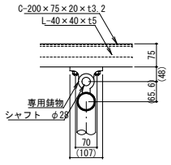


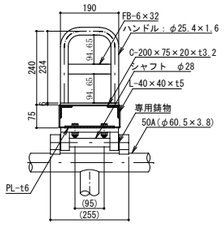


Ｓ－29　シーソー　　１：２５

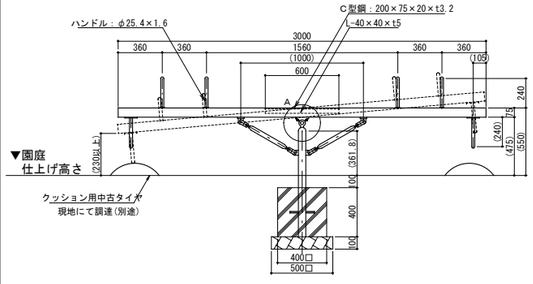
※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用する。
※製品は『遊具の安全に関する規準　JPFA-SP-S:2014』適合品とする。
※この製品の対象年齢は、３～１２歳となります。

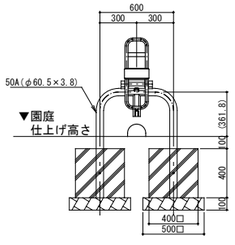


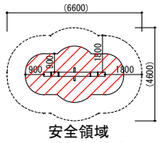




＜Ａ部詳細図　1/10＞



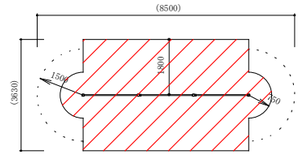




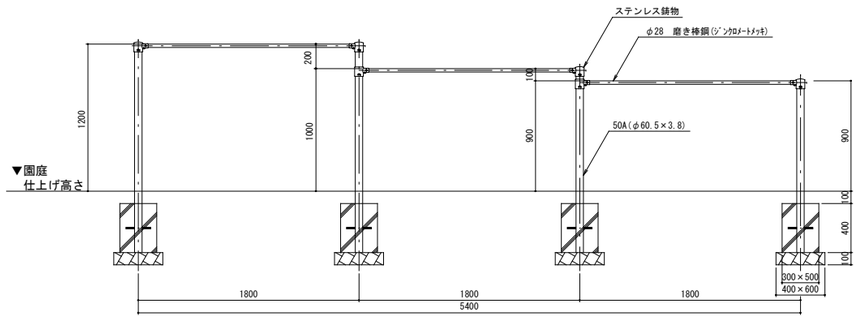
安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)

Ｓ－35　三連低鉄棒　　１：２５

※ボルト、ナットはステンレス製とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※この製品の対象年齢は、３～１２歳となります。



安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)



株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町５８６３番地１／TEL ０２６５（７２）７２７１
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第２Y０５１号
図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井　優
図面を作成した建築士

凡例　備考

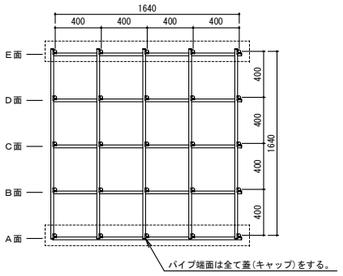
工事名称	図面名称	SCALE	年月日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	外構詳細図(９) (遊具１)	[A1]・１：５０ [A3]・１：１００	R３.３	G－１５

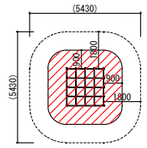
CAD FILE No.外構G15_外構詳細図９(遊具)

Print out : 21-06-11

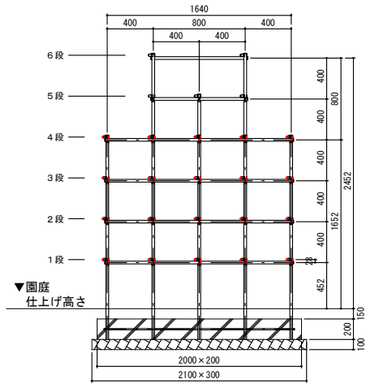
Ｓ－30　ジャングルジム　　１：３０

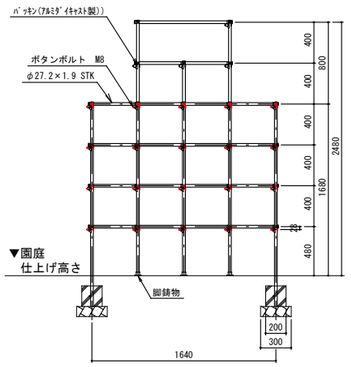
※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用する。
※製品は『遊具の安全に関する規準　JPFA-SP-S:2014』適合品とする。
※製品はISO9001の認証取得企業で品質管理されたものとする。
※この製品の対象年齢は、３～１２歳となります。



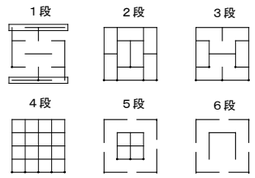


安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)

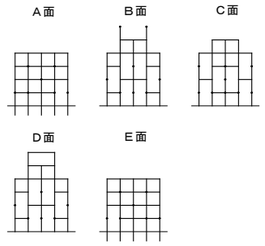




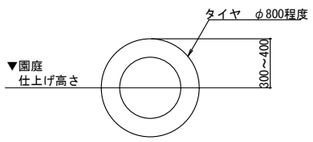
＜段別パターン＞

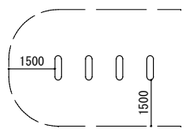


＜枠別パターン＞

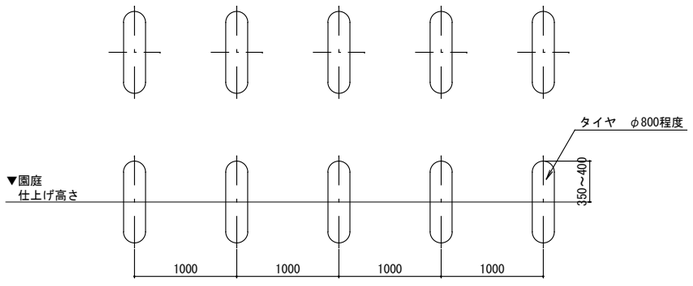


Ｓ－31　タイヤ跳台（10本）　　１：３０



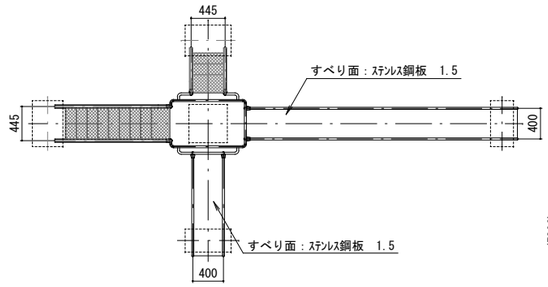


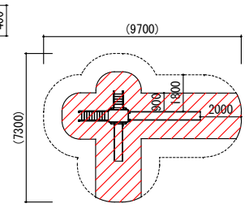
安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)



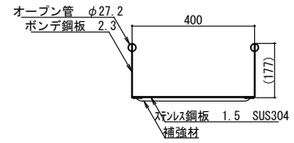
Ｓ－32　親子すべり台　　１：４０

※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用する。
※製品は『遊具の安全に関する規準　JPFA-SP-S:2014』適合品とする。
※この製品の対象年齢は、３～１２歳となります。

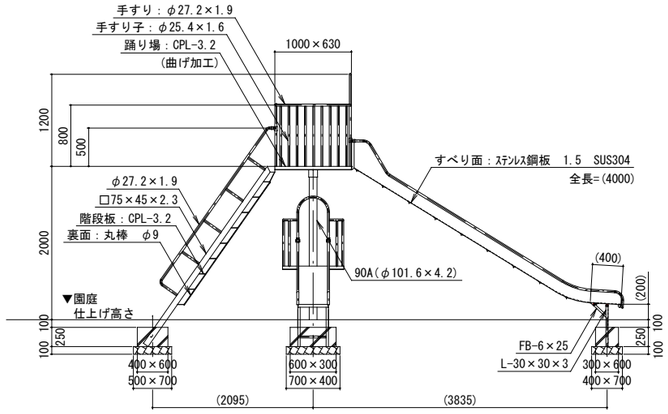


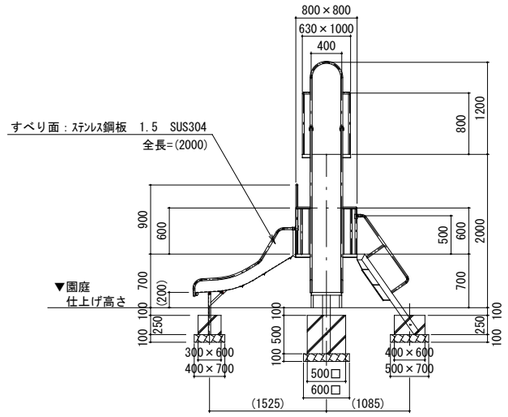


安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)



＜すべり面詳細図　１／１０＞





株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町５８６３番地１／TEL ０２６５（７２）７２７１
一級建築士事務所登録　長野県知事登録(伊那)L第２Y０５１号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒井　優
図面を作成した建築士

凡例　備考

工事名称：令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称：外構詳細図（１０）（遊具２）

SCALE：[A1]・１：５０　[A3]・１：１００

年月日：Ｒ３．３

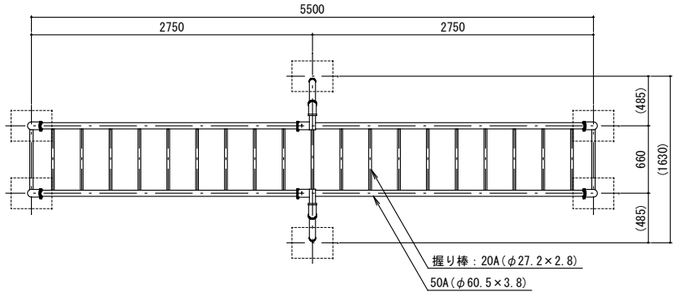
No.：Ｇ－１６

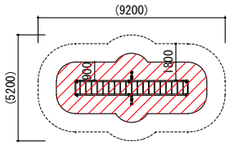
CAD FILE No.外構G16_外構詳細図10(遊具)

Print out : 21-06-11

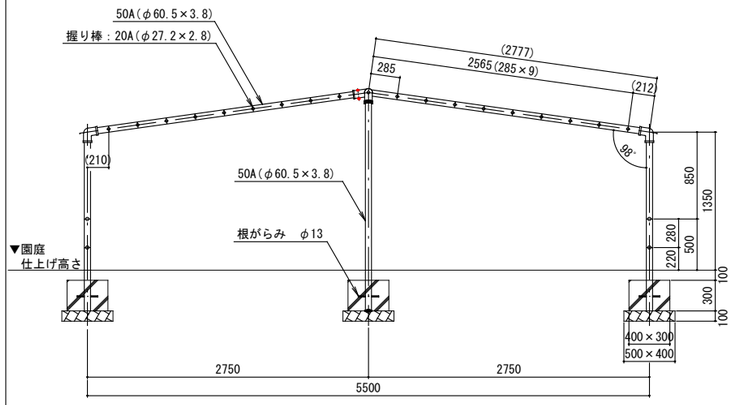
Ｓ－33　山型うんてい(幼児用)　　１：３０

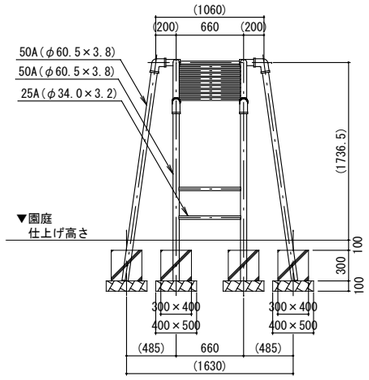
※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用する。
※製品は『遊具の安全に関する規準　JPFA-SP-S:2014』適合品とする。
※この製品の対象年齢は、幼児用（３～６歳）となります。





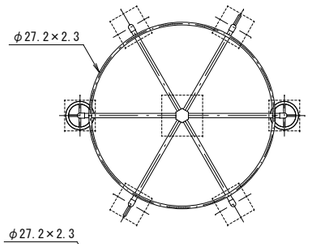
安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)

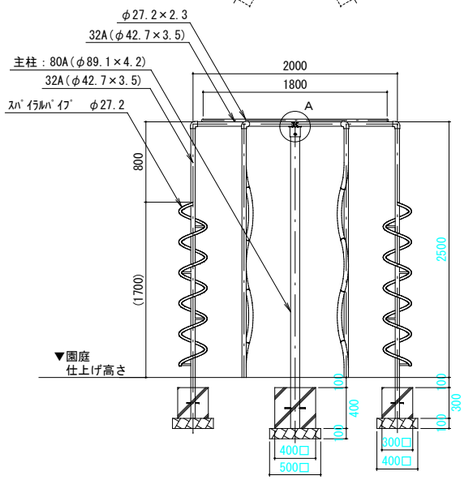


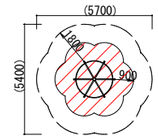


Ｓ－34　くねくね はんと棒　　１：３０

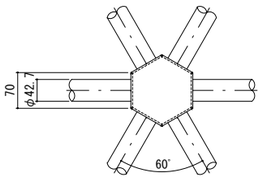
※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
※使用鋼管はジンクロメートメッキ(JIS H8610 電気亜鉛メッキ２種４級)
　処理後、粉体静電焼付塗装仕上げとする。(基礎部は除く)
※製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用する。
※製品は『遊具の安全に関する規準　JPFA-SP-S:2014』適合品とする。
※製品はISO9001の認証取得企業で品質管理されたものとする。
※この製品の対象年齢は、幼児用（３～１２歳）となります。

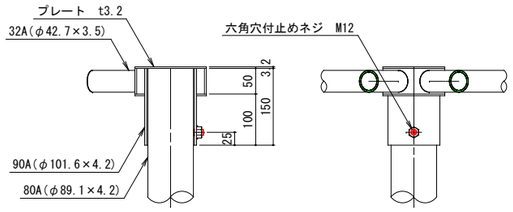






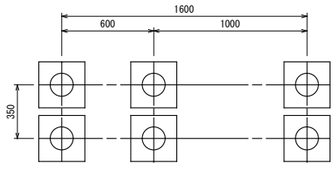
安全領域
(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)



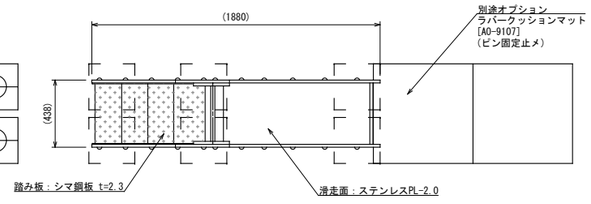


＜Ａ部詳細図　　１／６＞

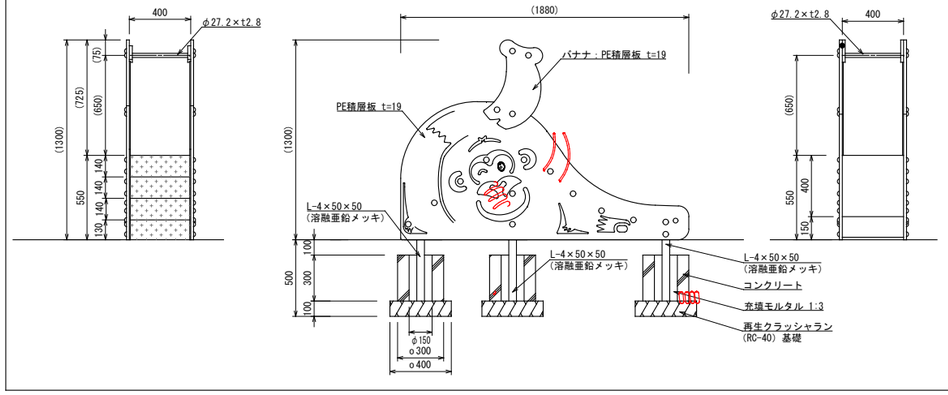
Ｓ－36　アニマルすべり台　　１：３０

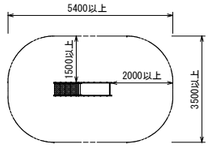


基礎伏図

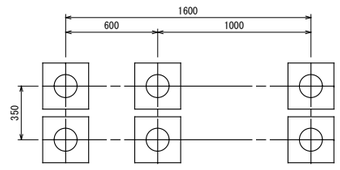


※指示なき鉄部は電気亜鉛メッキ処理とする。
※鉄部はウレタン樹脂塗装仕上げとする。
※ステンレスはＳＵＳ３０４とし、酸洗い仕上げとする
※設置する上で、安全領域を確保する事とする。
※遊具の対象年齢は、幼児用（3～6才）とする。
※遊具の安全に関する規準JPFA-SP-S:2014に適合した製品とする。
※（一社）日本公園施設業協会、ＳＰマーク表示認定製品とする。
※（一社）日本公園施設業協会、団体賠償責任保険に加入した製品とする。
※改良の為、一部仕様変更する場合が有ります。

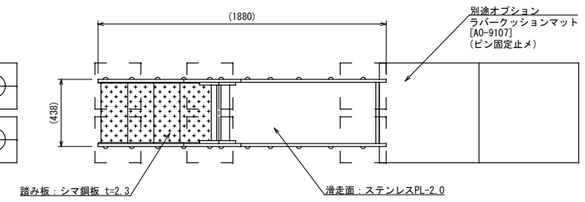




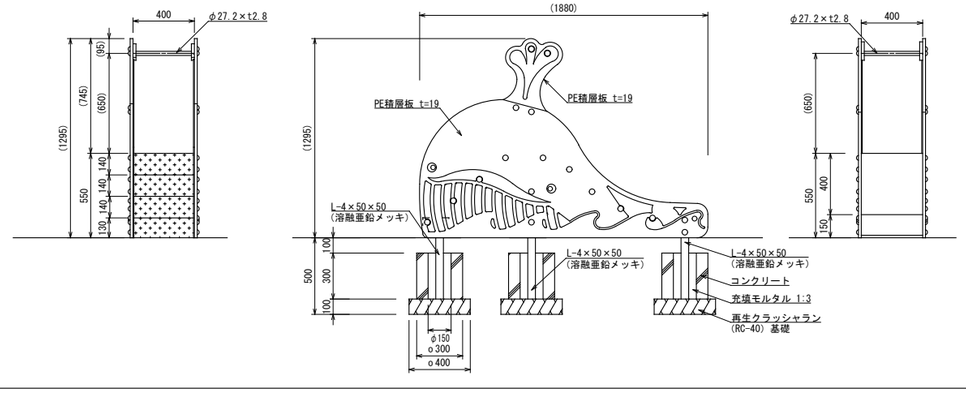
安全領域図 S=1:100

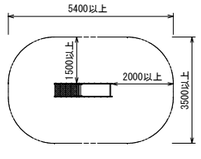


基礎伏図



※指示なき鉄部は電気亜鉛メッキ処理とする。
※鉄部はウレタン樹脂塗装仕上げとする。
※ステンレスはＳＵＳ３０４とし、酸洗い仕上げとする
※設置する上で、安全領域を確保する事とする。
※遊具の対象年齢は、幼児用（3～6才）とする。
※遊具の安全に関する規準JPFA-SP-S:2014に適合した製品とする。
※（一社）日本公園施設業協会、ＳＰマーク表示認定製品とする。
※（一社）日本公園施設業協会、団体賠償責任保険に加入した製品とする。
※改良の為、一部仕様変更する場合が有ります。





安全領域図 S=1:100

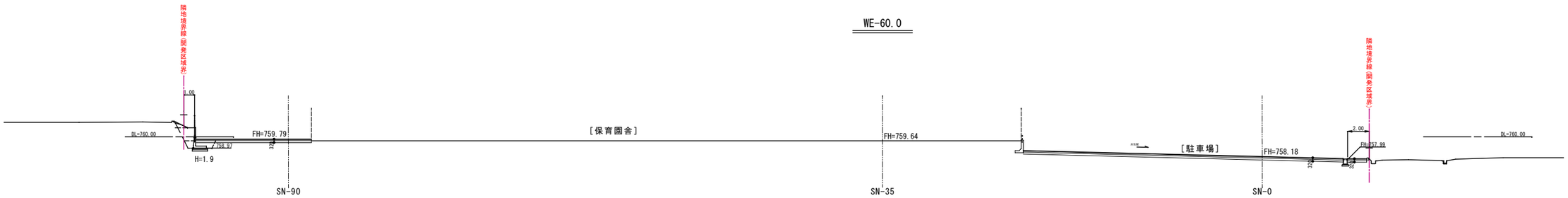
株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町５８６３番地１／TEL ０２６５（７２）７２７１
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)Ｌ第２Ｙ０５１号
図面を作成した建築士　一級建築士 大臣登録第344915号　酒井　優
図面を作成した建築士

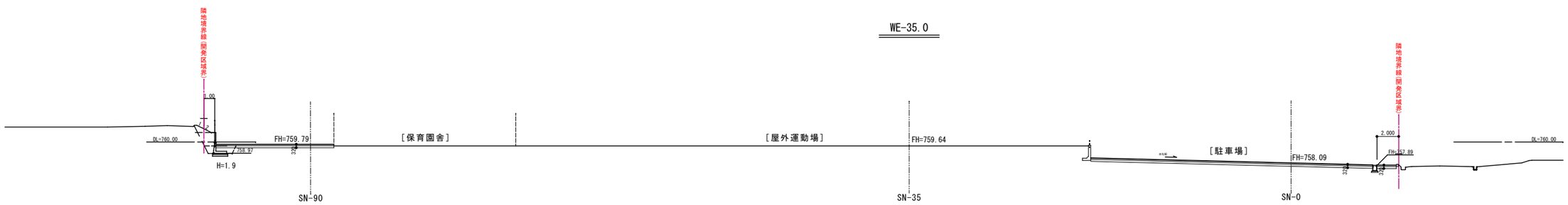
凡例　備考

工事名称	図面名称	SCALE	年月日	No.
令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	外構詳細図（１１） （遊具３）	[A1]・１：５０ [A3]・１：１００	R３.３	G－１７

CAD FILE No.外構G17_外構詳細図11(遊具)　Print out：21/06/11

縦断図　S=1：200





株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026　長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271

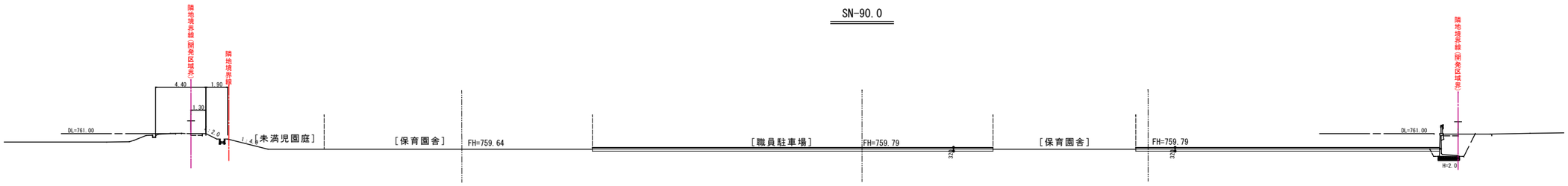
一級建築士事務所登録	図面を作成した建築士	図面を作成した建築士	凡例　備考	工事名称	図面名称	SCALE	年 月 日	No.
長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号	一級建築士 大臣登録第344915号 酒井　優			令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	敷地横断図(W－E)	[A1]・１：２００ [A3]・１：４００	R３．３	G－１８

CAD FILE No. 外構G18_敷地横断図(W-E)

Print out : 21-06-11

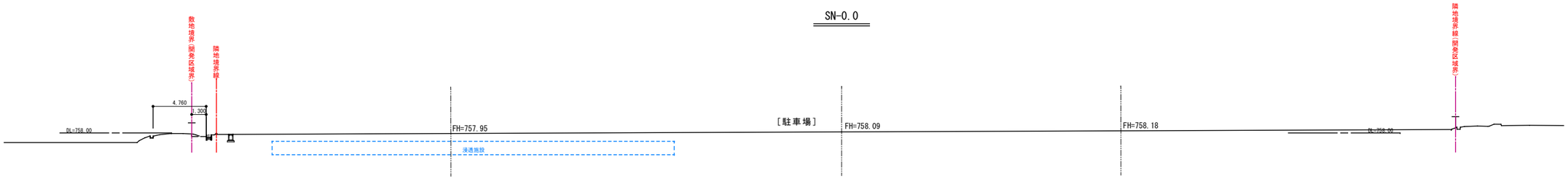
横断図　S=1：200

SN-90.0



SN-35.0

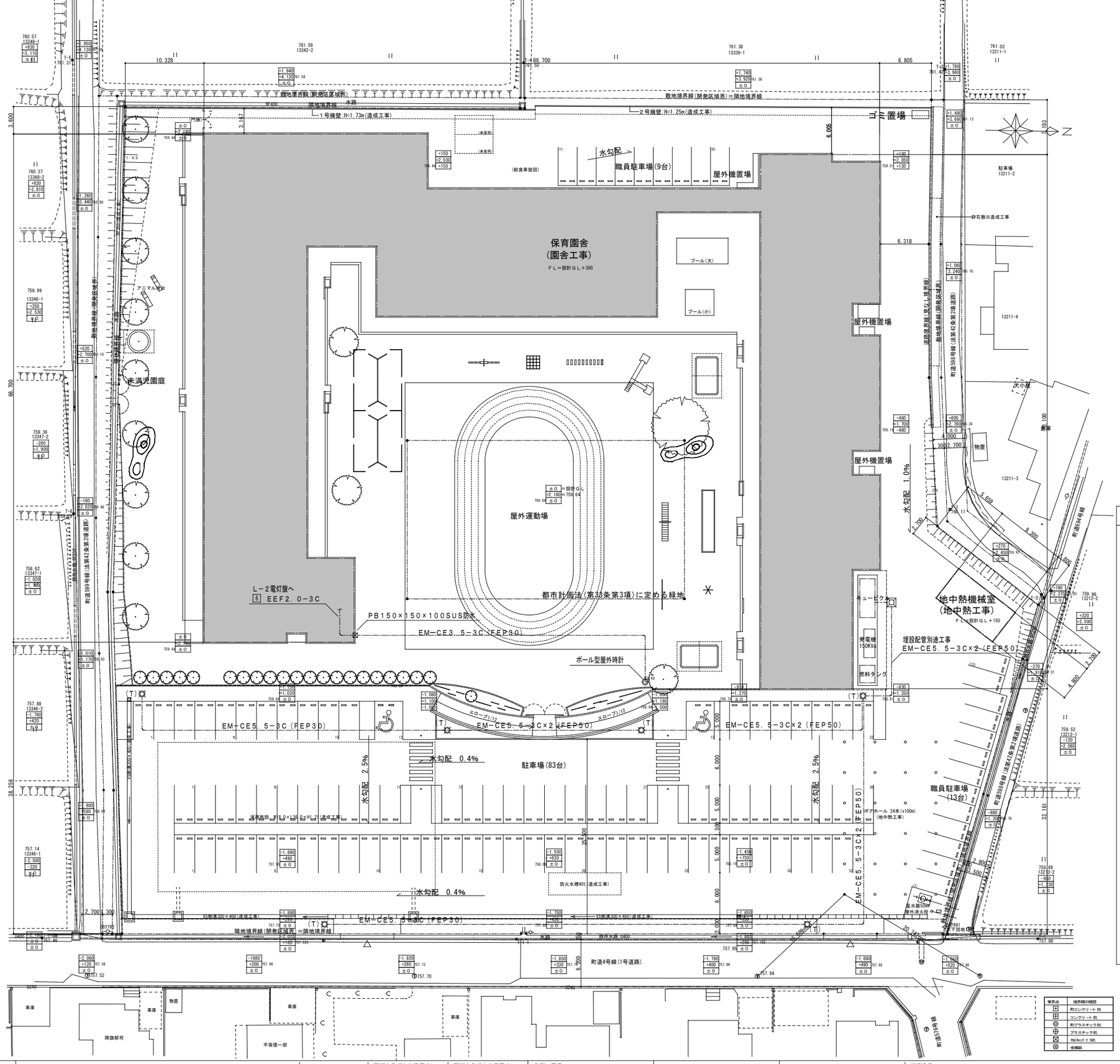
SN-0.0



株式会社 城取建築設計事務所 〒396－0026　長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265（72）7271	一級建築士事務所登録 長野県知事登録 (伊那)L第2Y051号	図面を作成した建築士 一級建築士 大臣登録第344915号 酒井　優	図面を作成した建築士	凡例　備考	工事名称 令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事	図面名称 敷地横断図(S-N)	SCALE [A1]・１：２００ [A3]・１：４００	年 月 日 R3.3	No. G－19

CAD FILE No. 外構G19_敷地横断図(S-N)

Print out : 21-06-11

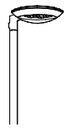


境界点	境界標の種類
⊕	町コンクリート杭
⊞	コンクリート杭
◎	町プラスチック杭
⊕	プラスチック杭
⊠	鋲(キャップ)杭
◇	金属鋲

※・・・設計ＧＬからの仕上高さ
※・・・Ｂ.Ｍからの仕上高さ
※・・・現況(造成)地盤面からの仕上高さ

※造成工事:施工済み ／ 地中熱工事:施工済み ／ 園舎工事:施工中

T　ＬＥＤ街路灯　水銀灯２５０形相当

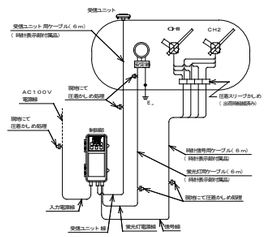


光束６３５０ｌｍ、消費電力６０Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、フロント配光タイプ
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
グローブ：（透明つや消し）
光源寿命６万時間（光束維持率７０％）
上方光束比０～５％、耐雪サージ１５ｋＶ、耐風速６０ｍ
落下防止ワイヤー付、タイマー段調光機能付
ホール＝地上４．５ｍ（参考ＹＤ４５０９ＨＮ）

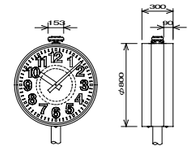
ＮＮＹ２２５８１ＬＦ９同等品　　駐車場

φ８００　両面ポール型　内照式電波時計（交流式）

配線系統図



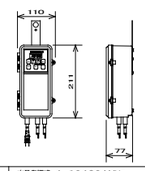
時計表示部



時計	機械	ＤＣ３．６Ｖ 有線３０秒パルス
	受信ユニット	受信アンテナ及び回路を内蔵
	ＬＥＤ灯	ＬＥＤ×１ 灯
	指針	アルミ　黒色塗装
	文字板	アクリル　乳白色　文字黒色印刷
	表ガラス	ポリカボネート　透明　ｔ＝３
	ケース	ステンレス　ミガキ仕上
	適合ポール	ＴＣ７５１１１等

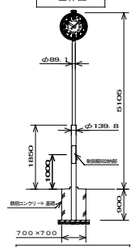
ＴＣＷＳ２７８

制御部



原振	水晶発振式　４．１９４３０４ＭＨｚ
精度	標準電波受信により精算誤差０秒
出力信号	シリアル信号
蓄電池	ニカド蓄電池　ＤＣ３．６Ｖ　６００ｍＡｈ
停電補償時間	５０時間（但し、蛍光灯は消灯する）
修正回数	１日１回　ＡＭ２：００に修正
受信周波数	標準電波４０ｋＨｚまたは６０ｋＨｚ

全体図



ＴＣＷＳ２７８＋ＴＣ７５１１１
時間誤差：４０ｍ／ｓｅｃ

株式会社 城取建築設計事務所
〒３９６－００２６　長野県伊那市西町５８６３番地１／ＴＥＬ ０２６５（７２）７２７１
一級建築士事務所登録
長野県知事登録
(伊那)Ｌ第２Ｙ０５１号
図面を作成した建築士
一級建築士 大臣登録第344915号
酒井 優
図面を作成した建築士

凡例　備考

工事名称：令和３年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称：街灯配置図

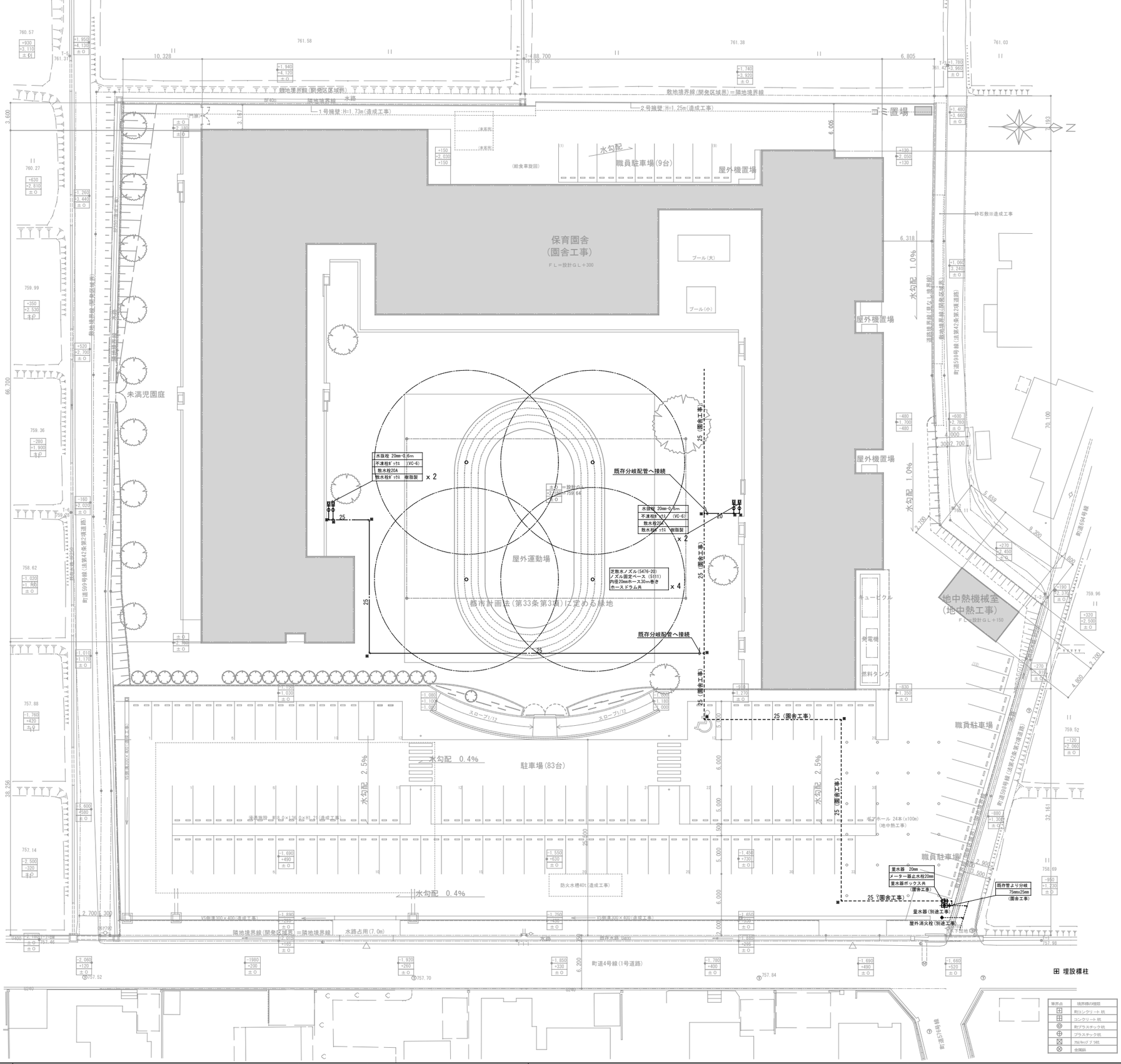
SCALE：[A1]・１：２５０　[A3]・１：５００

年 月 日：Ｒ３．３

No.：Ｇ－１７

CAD FILE No. 外構620_街灯配置図

Print out : 21-06-11



筆界点	境界標の種類
⊕	町コンクリート杭
⊞	コンクリート杭
◎	町プラスチック杭
⊕	プラスチック杭
⊠	鋲キャップ付杭
⊗	金属鋲

※・・・設計GLからの仕上高さ
※・・・B.Mからの仕上高さ
※・・・現況(造成)地盤面からの仕上高さ

※造成工事:施工済み ／ 地中熱工事:施工済み ／ 園舎工事:施工中

株式会社 城取建築設計事務所
〒396－0026 長野県伊那市西町5863番地1／TEL 0265(72)7271

一級建築士事務所登録
長野県知事登録
(伊那)L第2Y051号

図面を作成した建築士
一級建築士 大臣登録第344915号
酒井 優

図面を作成した建築士

凡例 備考

工事名称
令和3年度 木下保育園建設事業 外構工事

図面名称
散水設備図

SCALE
[A1]・1：250
[A3]・1：500

年月日
R3.3

No.
G－21

CAD FILE No. 外構G21_散水設備図

Print out : 21-06-11